

## 第13回県政インターネットモニターアンケート集計結果

がん検診に関する意識調査  
受動喫煙に関するアンケート  
認知症に関する意識調査

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、  
合計が100%にならない場合がある。

### ○がん検診に関する意識調査

がん検診の受診や精密検査の受診は、がんの早期発見・早期治療につながるため、非常に重要です。

そこで、各世代における県民のがん検診に対する意識を把握し、今後の受診啓発の参考とするため、アンケートを実施します。

### ○受動喫煙に関するアンケート

「望まない受動喫煙」をなくすため、2019年4月に静岡県受動喫煙防止条例(以下、「県条例」)を全面施行し、2020年4月に健康増進法の一部を改正する法律(以下、「改正法」)が全面施行されました。

これまで、県条例及び改正法による新しい受動喫煙防止対策について、周知啓発を図ってきましたが、県民の皆様にご意見を伺い、今後の取組の参考としたいので、ご協力をお願いします。

### ○認知症に関する意識調査

現在、急速な高齢化の進展に伴い、認知症の人の数は増加しており、高齢者の約3.6人に1人が認知症又はその予備軍とされ、誰もが認知症になり得る状況です。

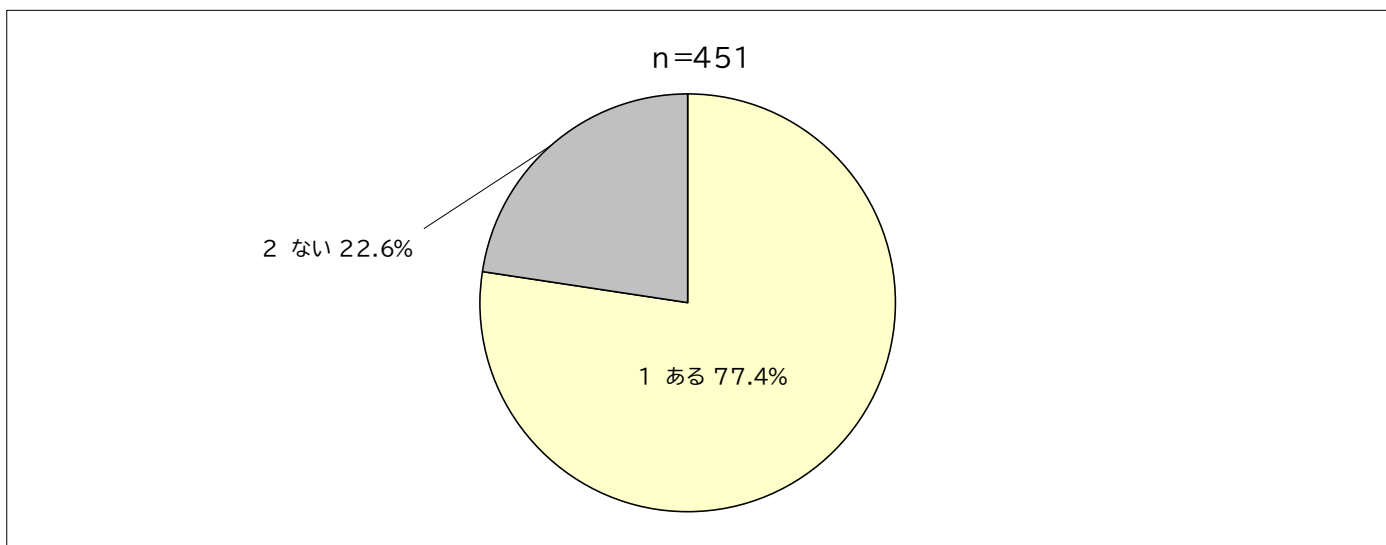
静岡県では、認知症基本法(令和6年1月1日施行)及び認知症施策推進基本計画(令和6年12月3日閣議決定)に基づき、県民一人一人が認知症を自分ごととして理解し、安心して自分らしい暮らしを続けられるように、静岡県認知症施策推進計画を策定予定です。

このたび、県民の皆様からのご意見をお伺いし、今後の計画策定及び県の認知症施策のさらなる推進のための参考にしたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

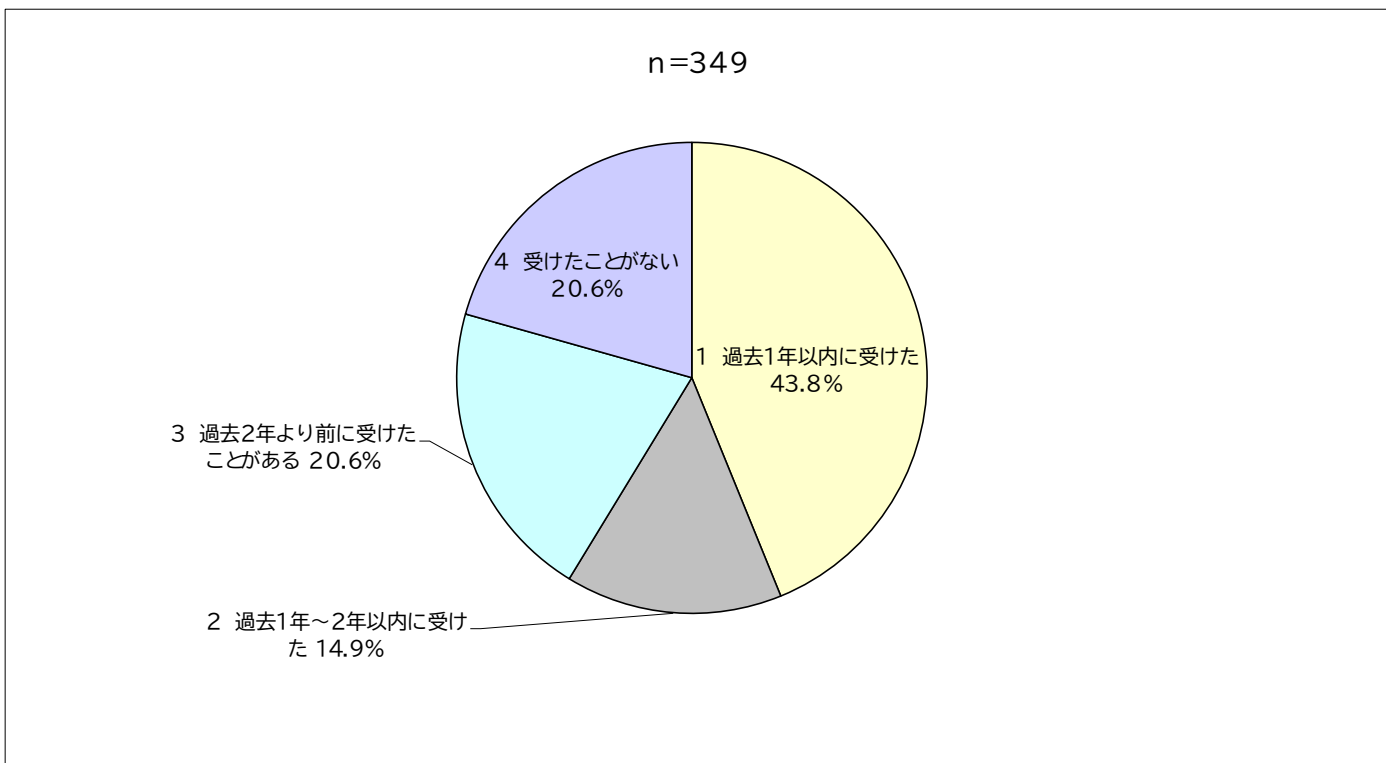
回答者数：451人（回答率：87.7%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	183	40.6%
	女性	266	59.0%
	その他	2	0.4%
年代	10代	6	1.3%
	20代	37	8.2%
	30代	33	7.3%
	40代	79	17.5%
	50代	126	27.9%
	60代	90	20.0%
	70代	61	13.5%
	80代	19	4.2%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	3	0.7%
	東部	139	30.8%
	中部	166	36.8%
	西部	142	31.5%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	34	7.5%
	会社員	149	33.0%
	公務員	14	3.1%
	パート・内職従事者	93	20.6%
	学生	29	6.4%
	無職	115	25.5%
	その他	17	3.8%

## ○がん検診に関する意識調査

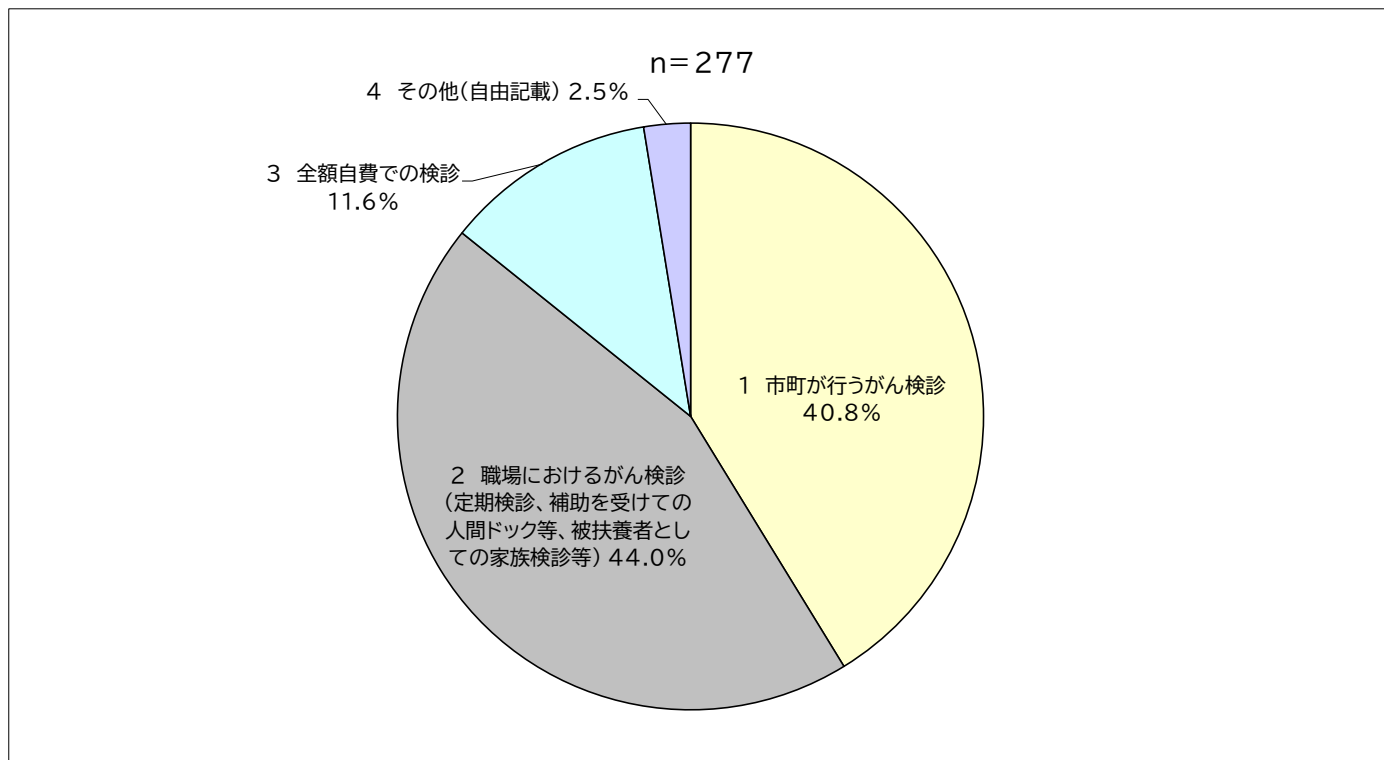
問1 あなたは、5つのがん(胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん)のいずれかのがん検診を受けたことがありますか。(回答数は1つ)



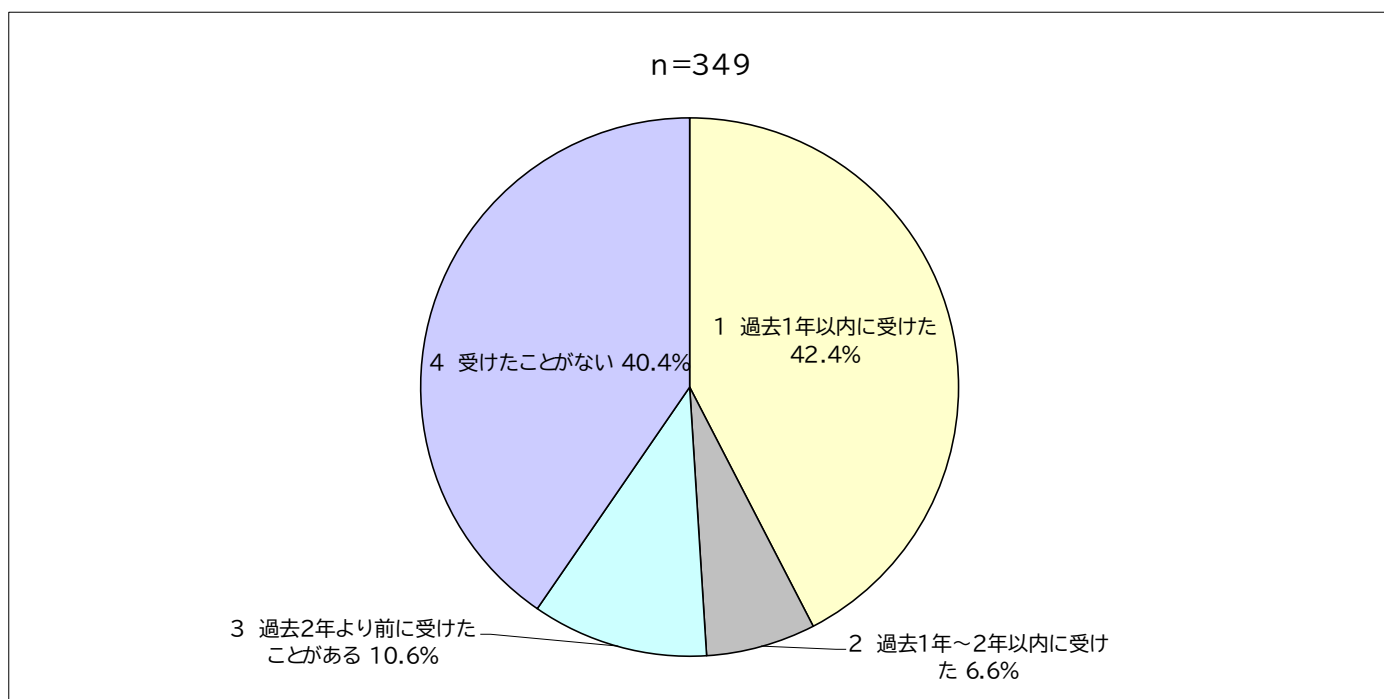
問1-2 問1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、胃がん検診を受けたことがありますか。(回答数は1つ)



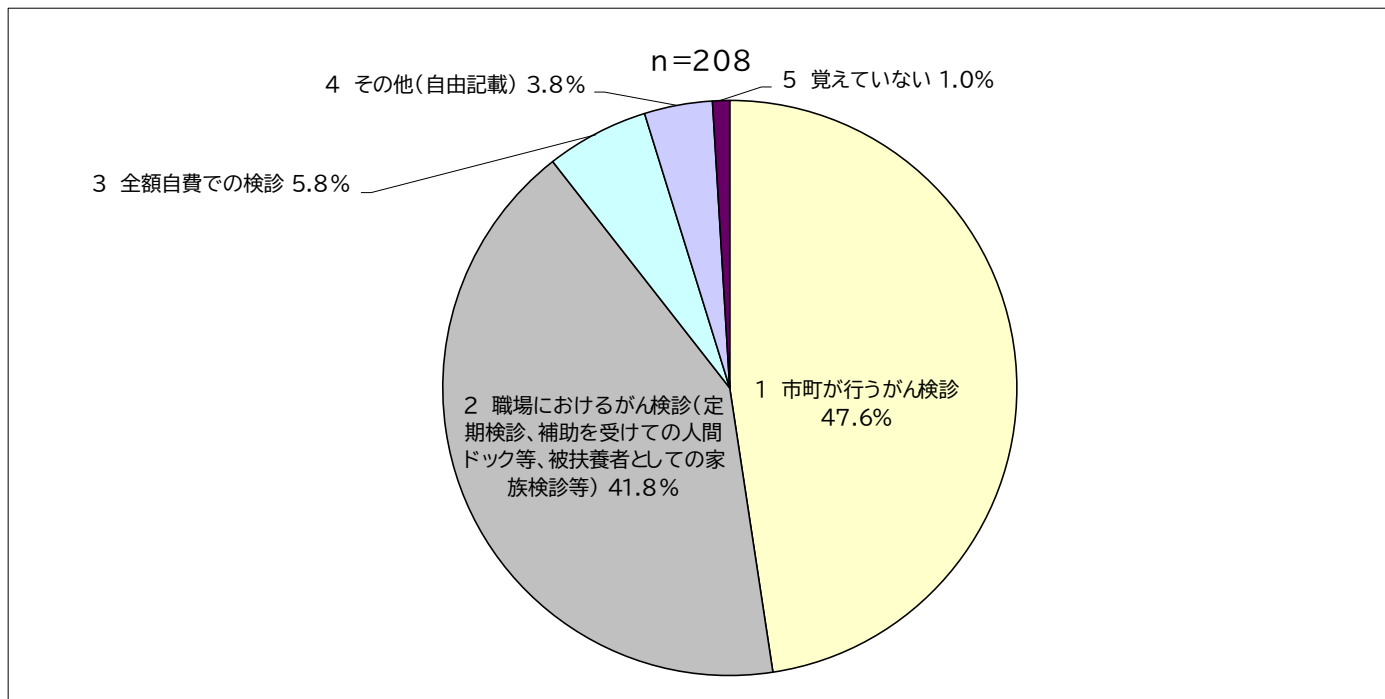
問1-2-2 問1-2で選択肢1から3を選択された方に伺います。直近では、どこが実施した胃がん検診を受けましたか。(回答数は1つ)



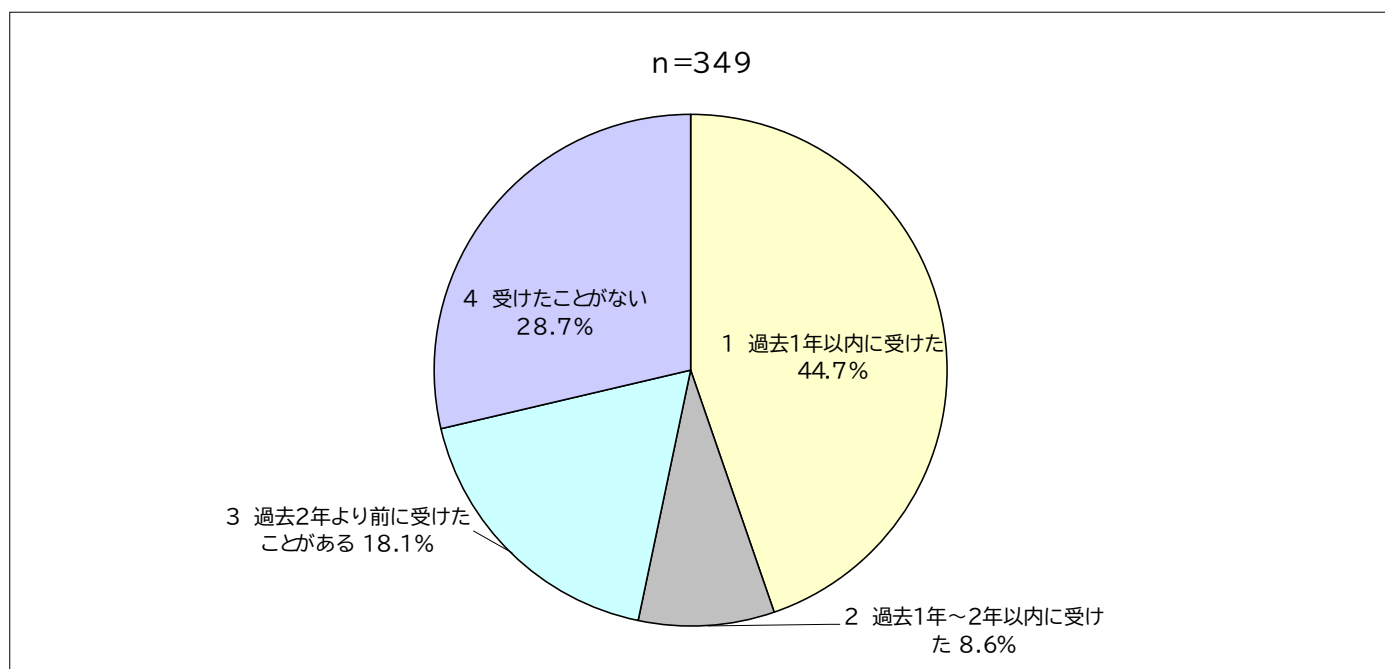
問1-3 問1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、肺がん検診を受けたことがありますか。(回答数は1つ)



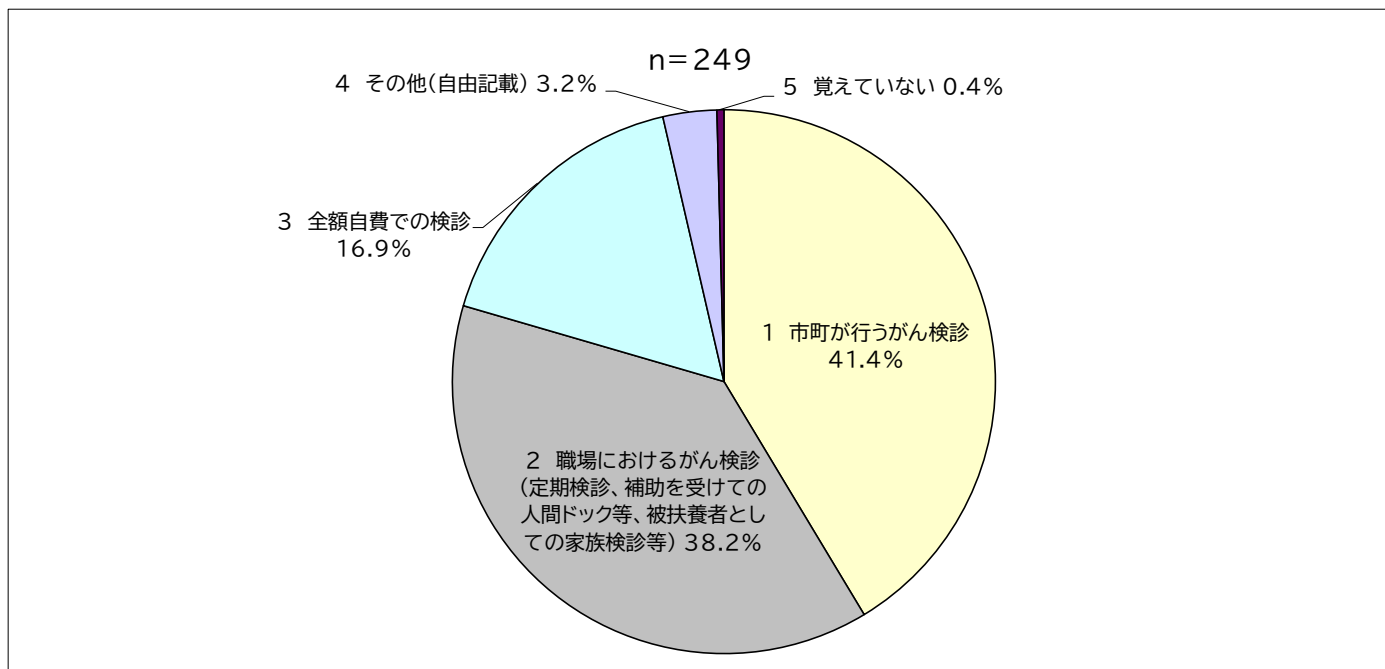
問1-3-2 問1-3で選択肢1から3を選択された方に伺います。直近では、どこが実施した肺がん検診を受けましたか。(回答数は1つ)



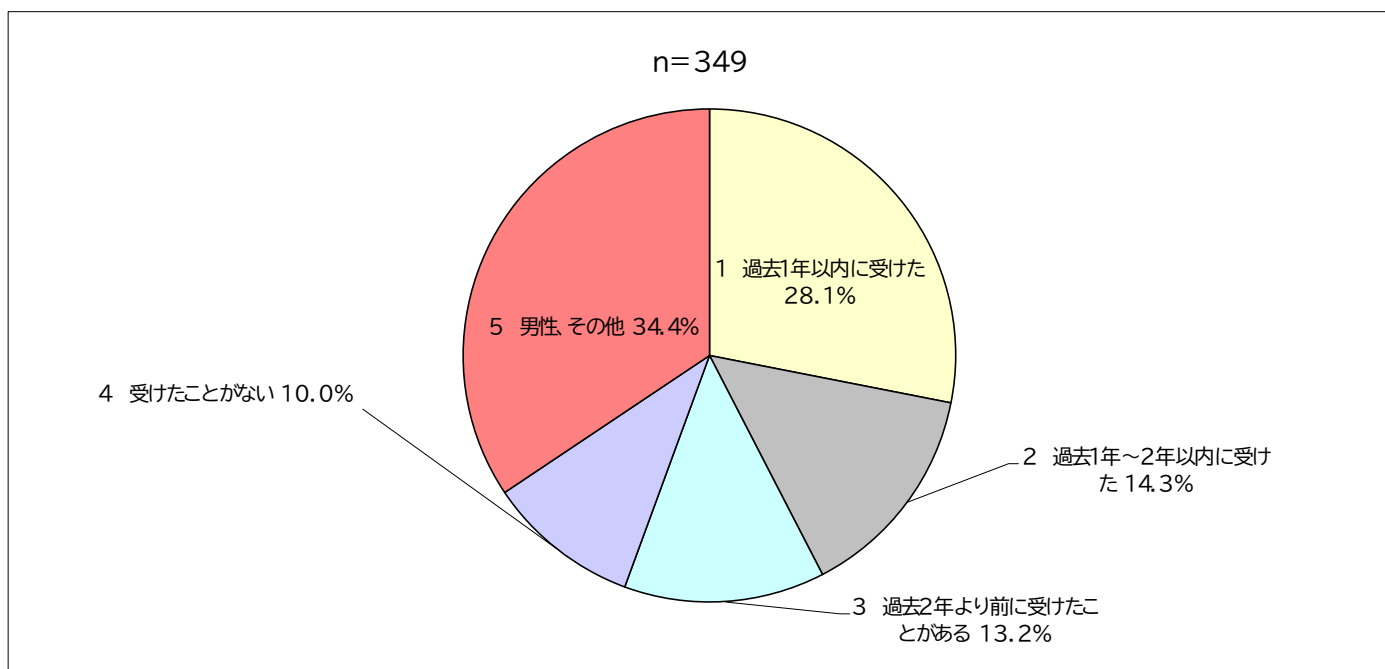
問1-4 問1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、大腸がん検診を受けたことがありますか。(回答数は1つ)



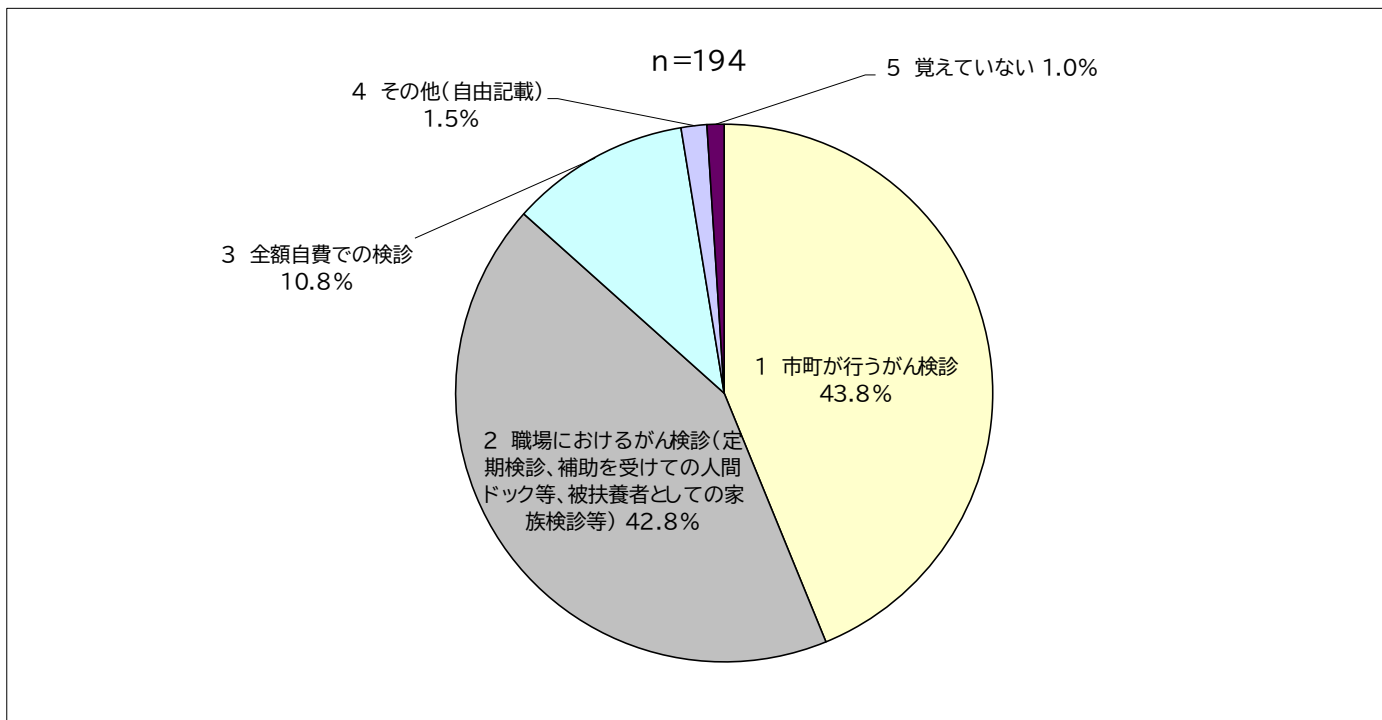
問1-4-2 問1-4で選択肢1から3を選択された方に伺います。直近では、どこが実施した大腸がん検診を受けましたか。(回答数は1つ)



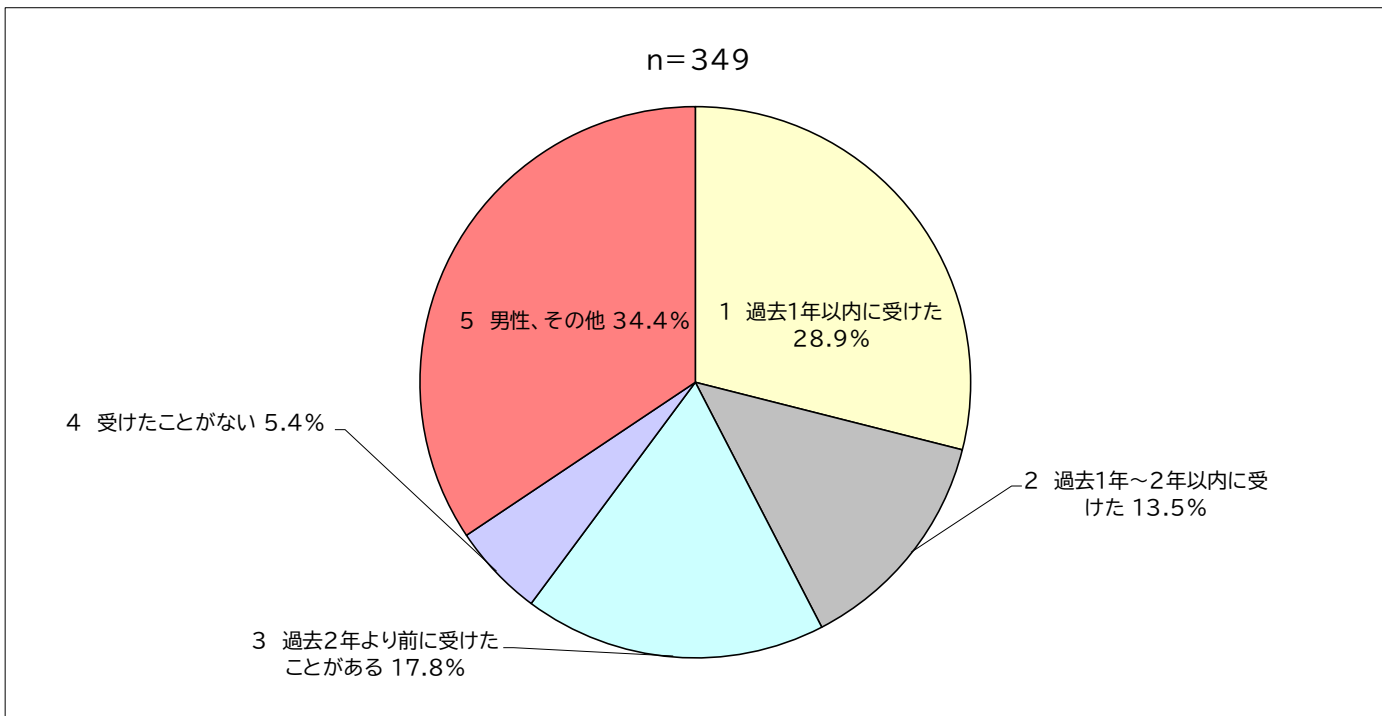
問1-5 問1で選択肢1を選択された女性の方に伺います。あなたは、乳がん検診を受けたことがありますか。男性、その他の性別の方は選択肢5を選択してください。(回答数は1つ)



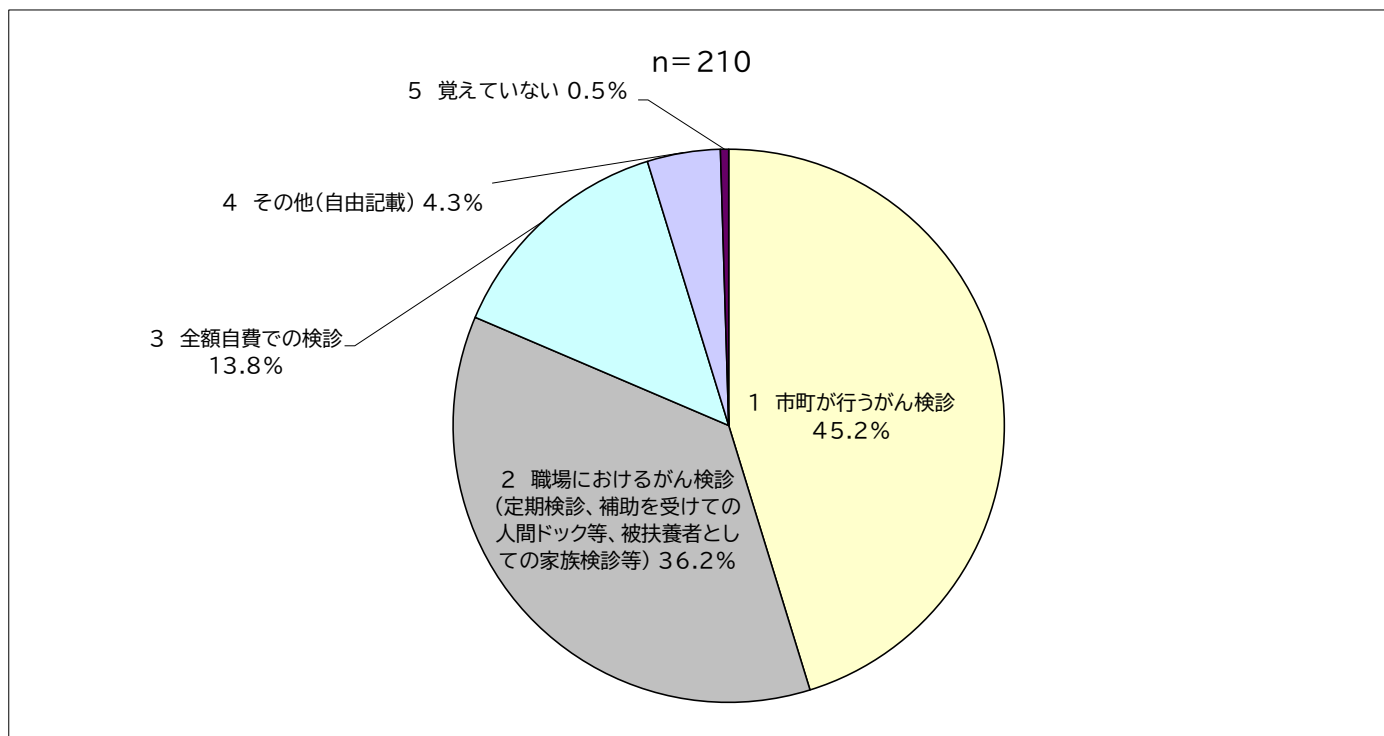
問1-5-2 問1-5で選択肢1から3を選択された方に伺います。直近では、どこが実施した乳がん検診を受けましたか。(回答数は1つ)



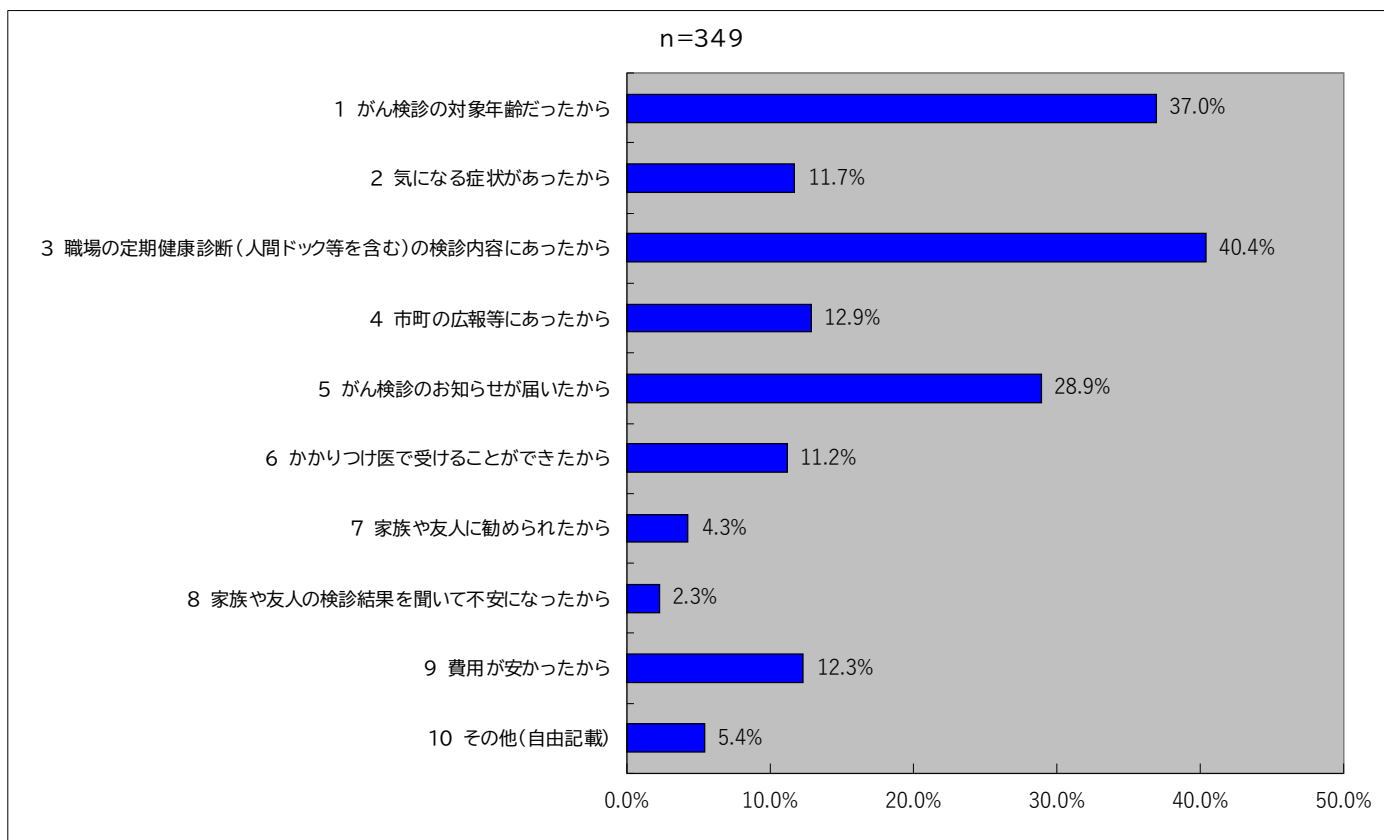
問1-6 問1で選択肢1を選択された女性の方に伺います。あなたは、子宮頸がん検診を受けたことがありますか。男性、その他の性別の方は選択肢5を選択してください。(回答数は1つ)



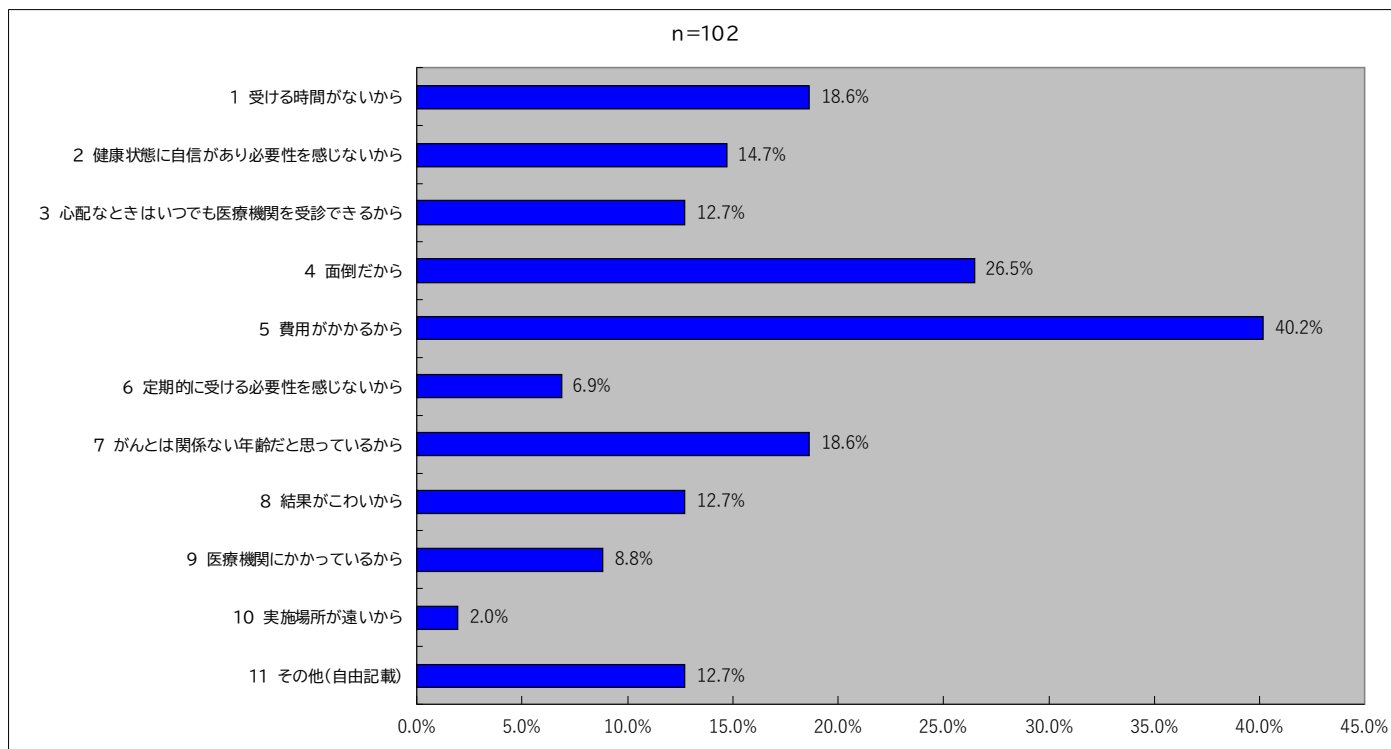
問1-6-2 問1-6で選択肢1から3を選択された方に伺います。直近では、どこが実施した子宮頸がん検診を受けましたか。(回答数は1つ)



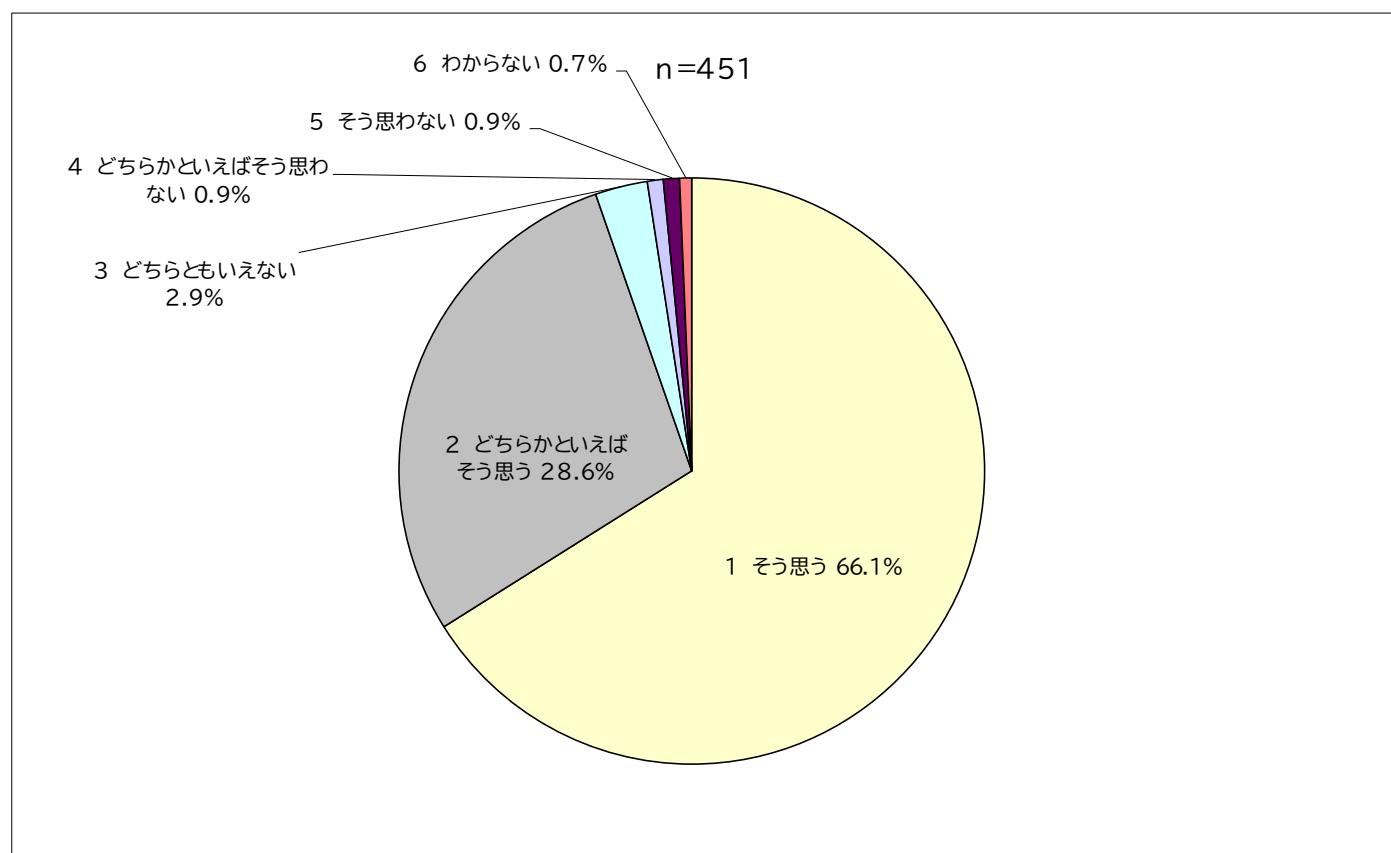
問1-7 問1で選択肢1を選択された方に伺います。どのようなきっかけでがん検診を受けましたか。(複数回答可)



問1-8 問1で選択肢2を選択された方に伺います。がん検診を受けない理由は何ですか。(複数回答可)

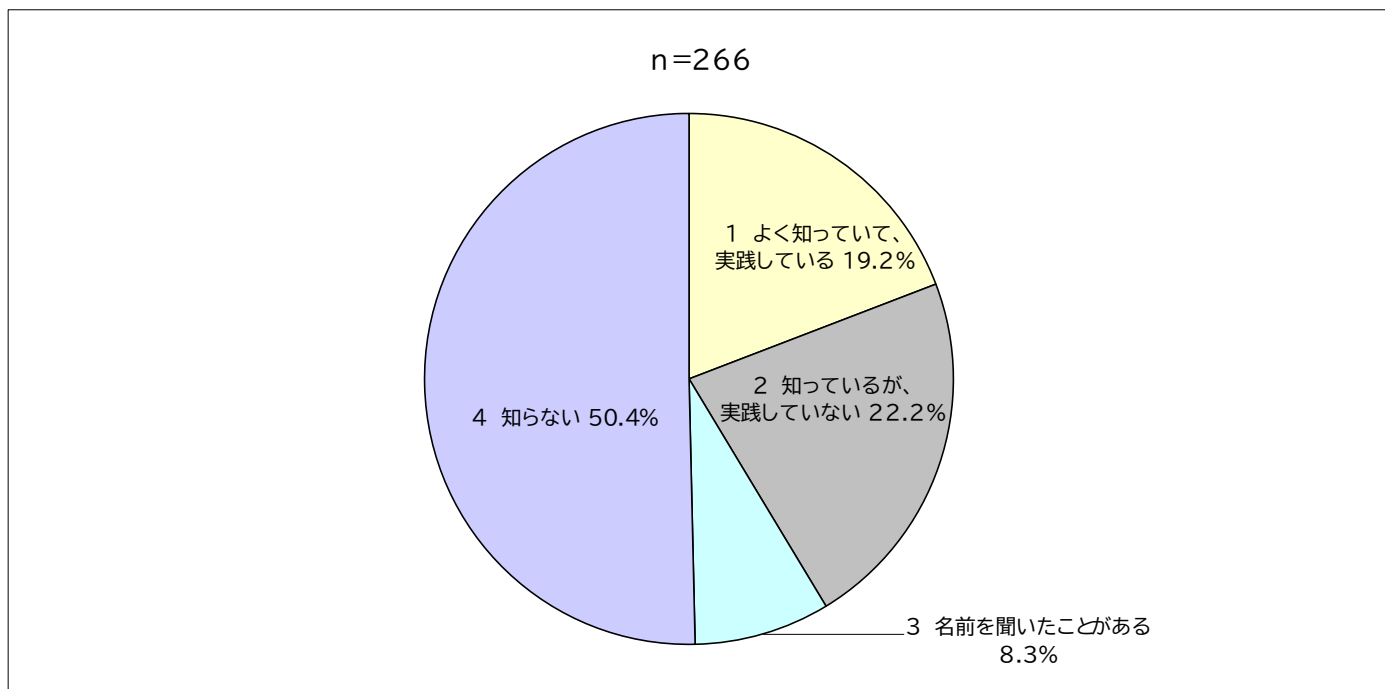


問2 あなたは、がん検診が、がんの早期発見や早期治療につながる重要な検査だと思いますか。(回答数は1つ)



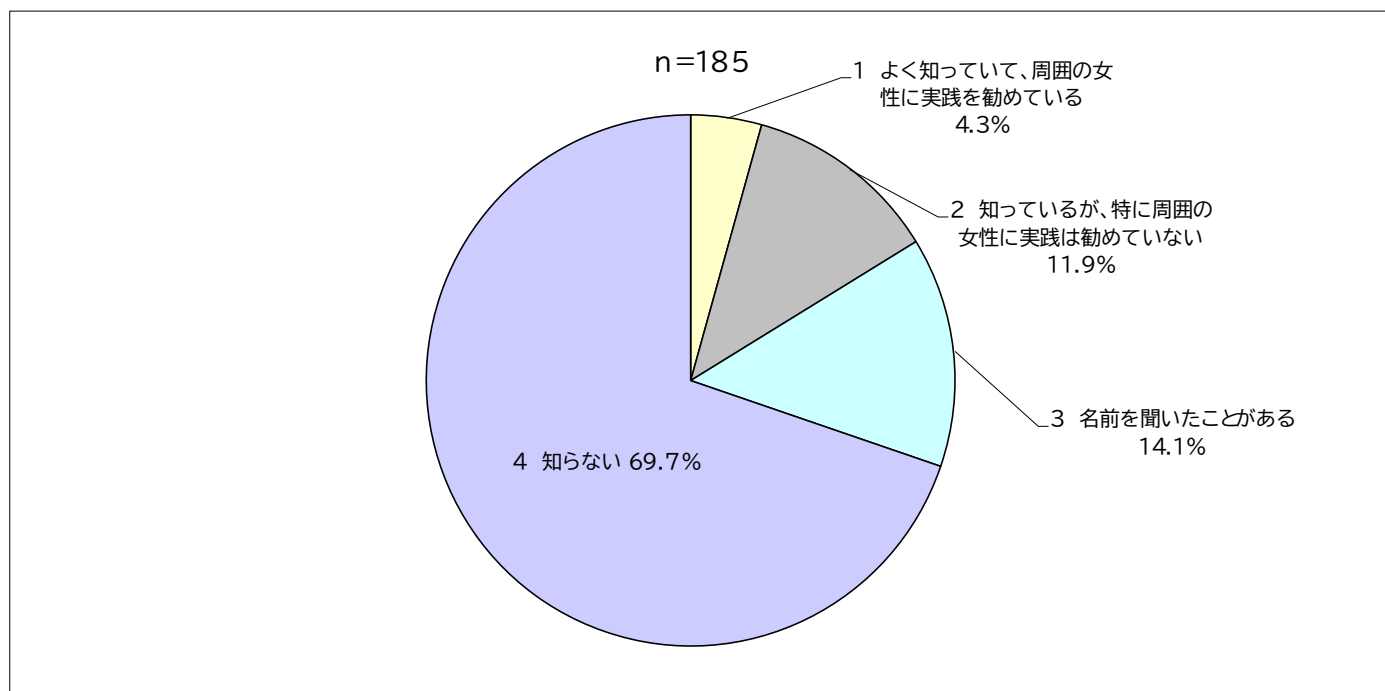
問3 (女性のみ)乳がんについて、ブレスト・アウェアネス※を知っていますか。(回答数は1つ)

※ブレスト・アウェアネス…「乳房を意識する生活習慣」で、具体的には、1.自分の乳房の状態を知る、2.乳房の変化に気を付ける、3.変化に気付いたらすぐに医師に相談する、4.40歳になったら2年に1回乳がん検診を受けることです。

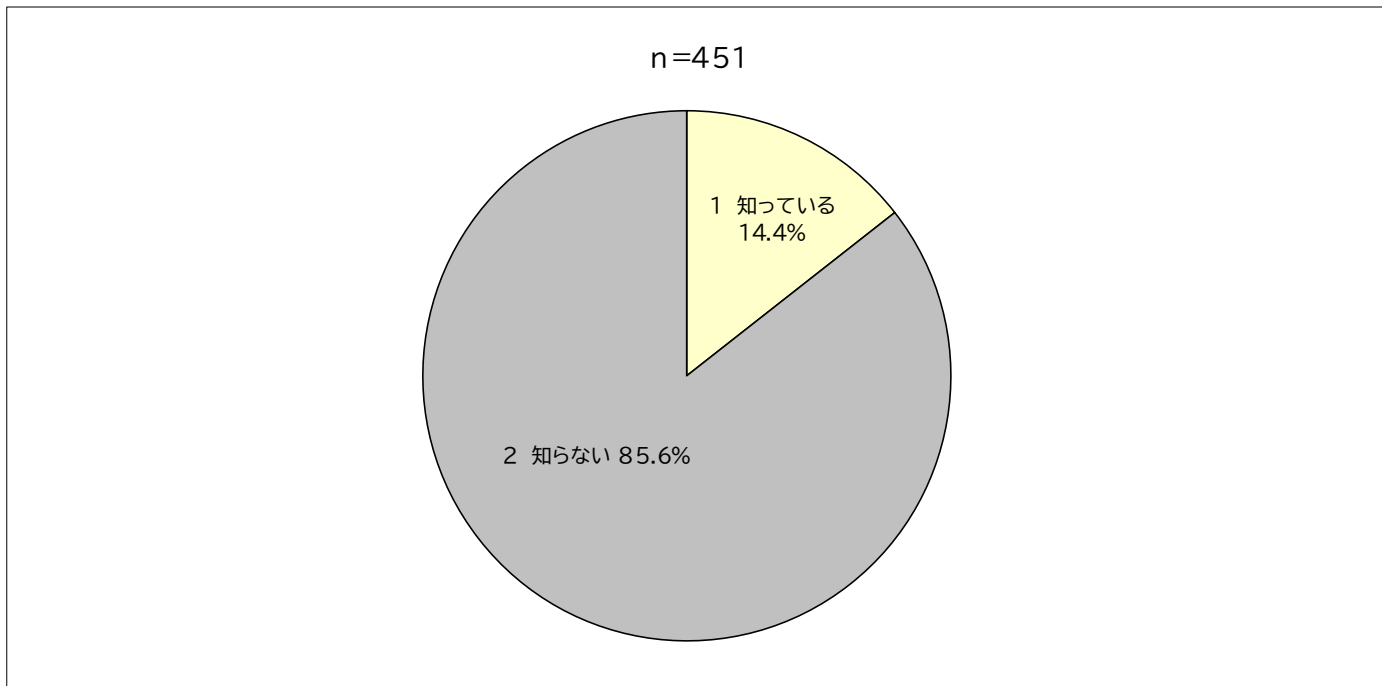


問4 (男性、その他の性別のみ)乳がんについて、ブレスト・アウェアネス※を知っていますか。(回答数は1つ)

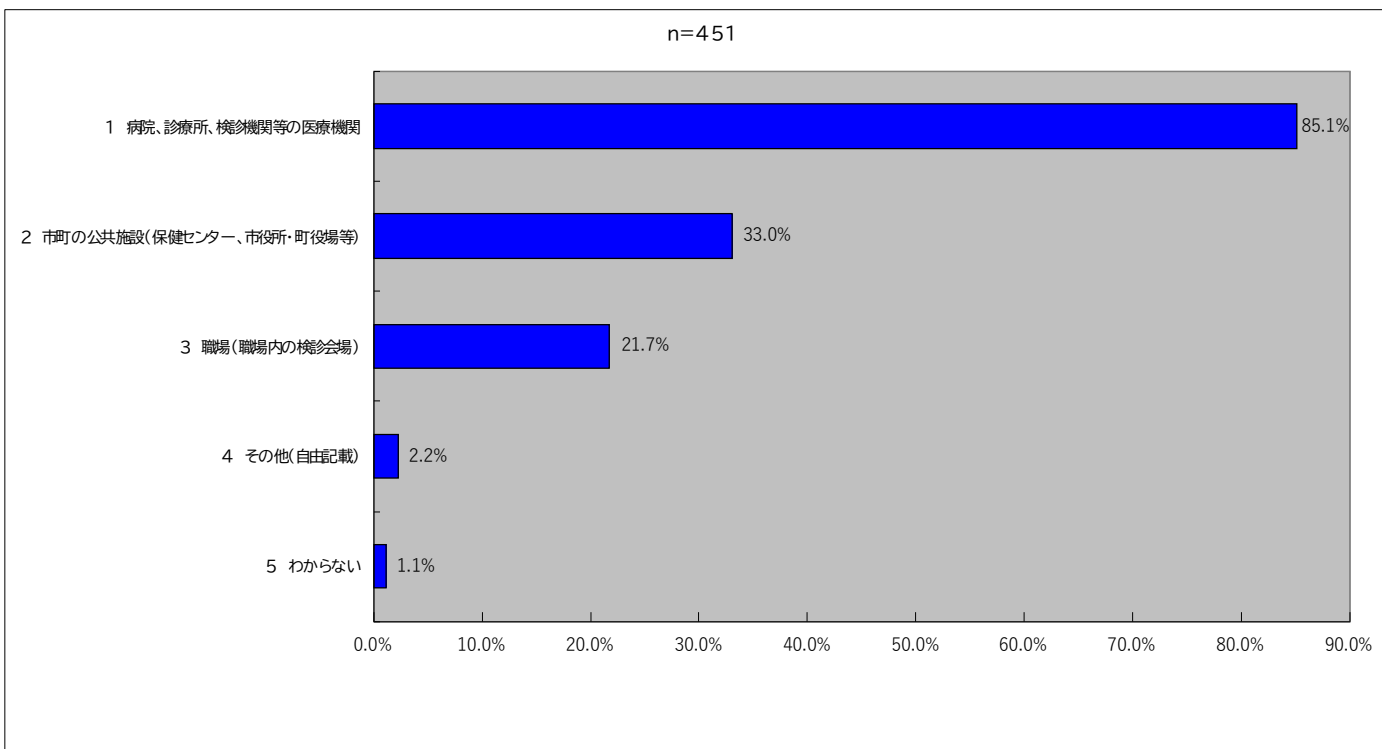
※ブレスト・アウェアネス…「乳房を意識する生活習慣」で、具体的には、1.自分の乳房の状態を知る、2.乳房の変化に気を付ける、3.変化に気付いたらすぐに医師に相談する、4.40歳になったら2年に1回乳がん検診を受けることです。



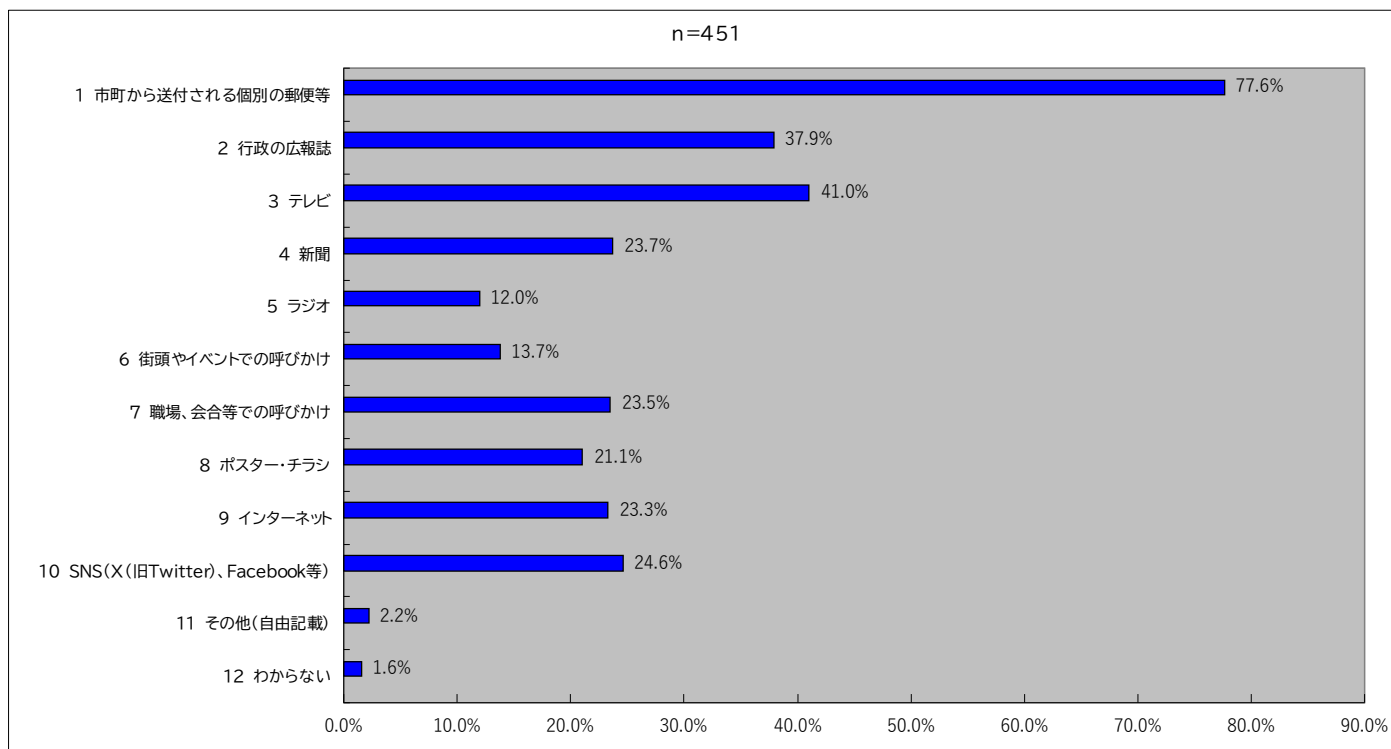
問5 令和7年度に実施している乳がん検診受診促進キャンペーン※を知っていますか。(回答は1つ)  
 ※「万がーではなく九がー」をテーマに乳がん検診の受診勧奨を行い、乳がん検診を受診又は予約した40～69歳の県内在住の女性のうち、懸賞に応募した方に抽選で景品を提供するキャンペーンのことです。



問6 がん検診を受けやすい場所はどこだと思いますか。(複数回答可)



問7 がん検診の受診を促すための広報について、効果があると思うものをすべて挙げてください。(複数回答可)

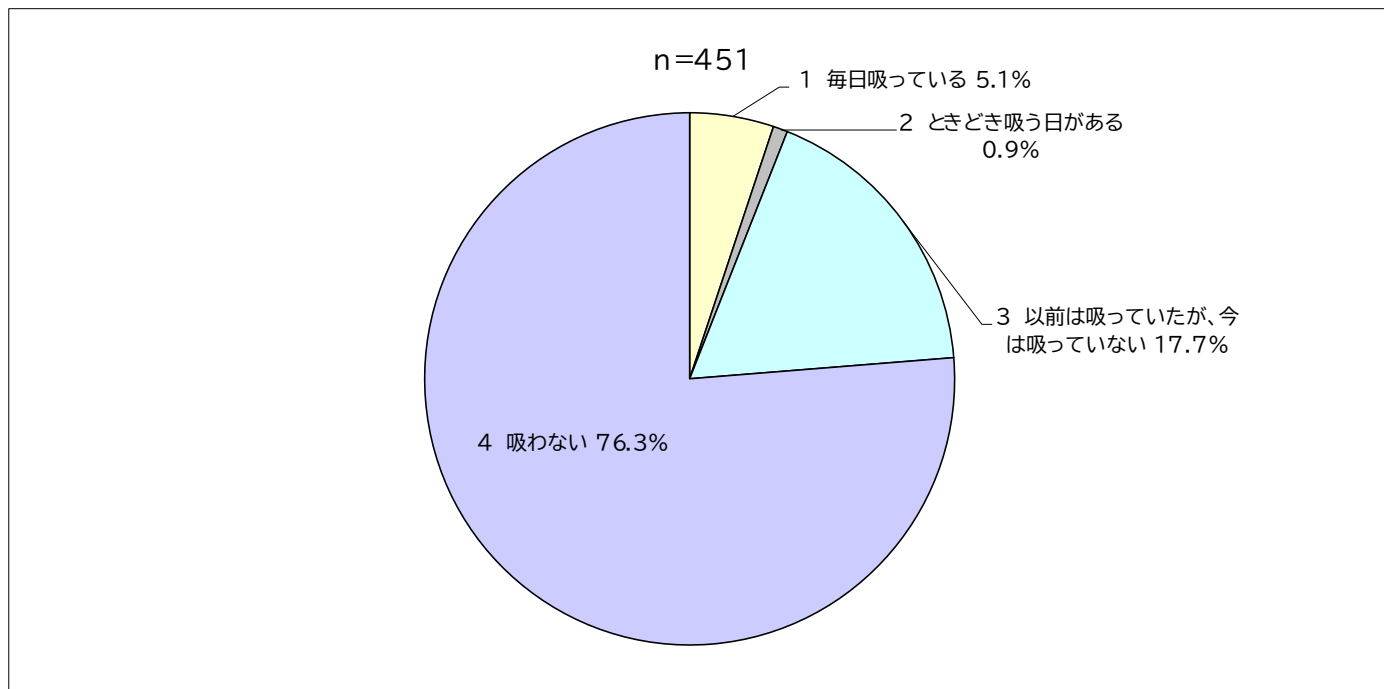


問8 がん検診を積極的に受診いただくための取組について、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。(500字以内)

担当課名 健康福祉部医療局疾病対策課  
電話番号 054-221-3773  
FAX 番号 054-251-7188  
メールアドレス [shippei@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:shippei@pref.shizuoka.lg.jp)

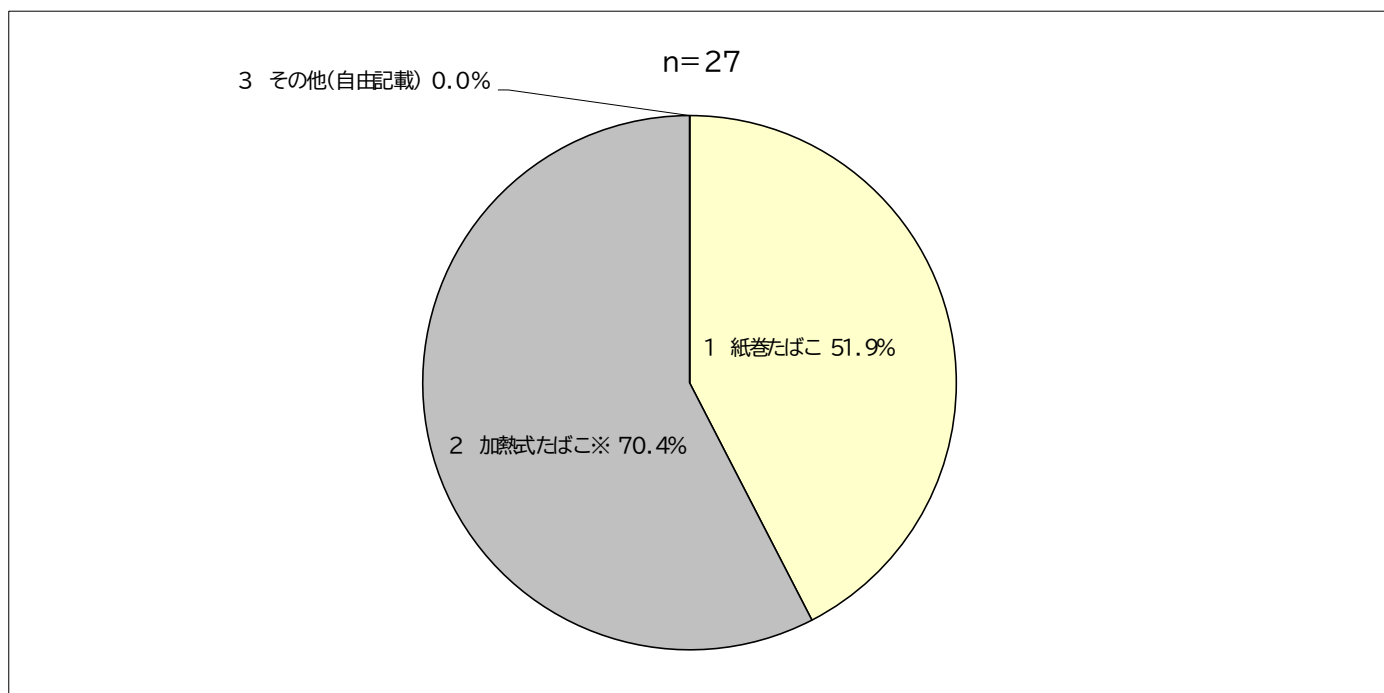
## ○受動喫煙に関するアンケート

問1 あなたは、たばこを吸いますか。(回答数は1つ)

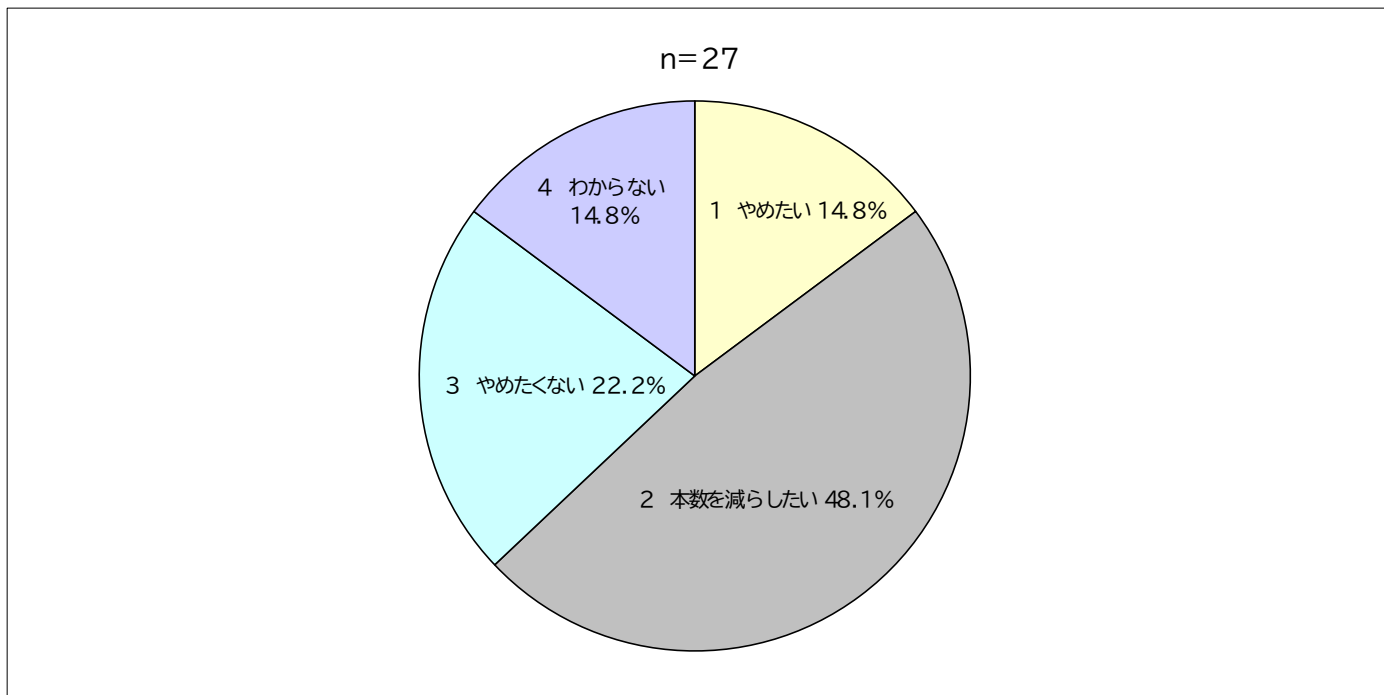


問1-2 問1で選択肢1または2を選択された方に伺います。現在、あなたが吸っているたばこ製品の種類は何ですか。(複数回答可)

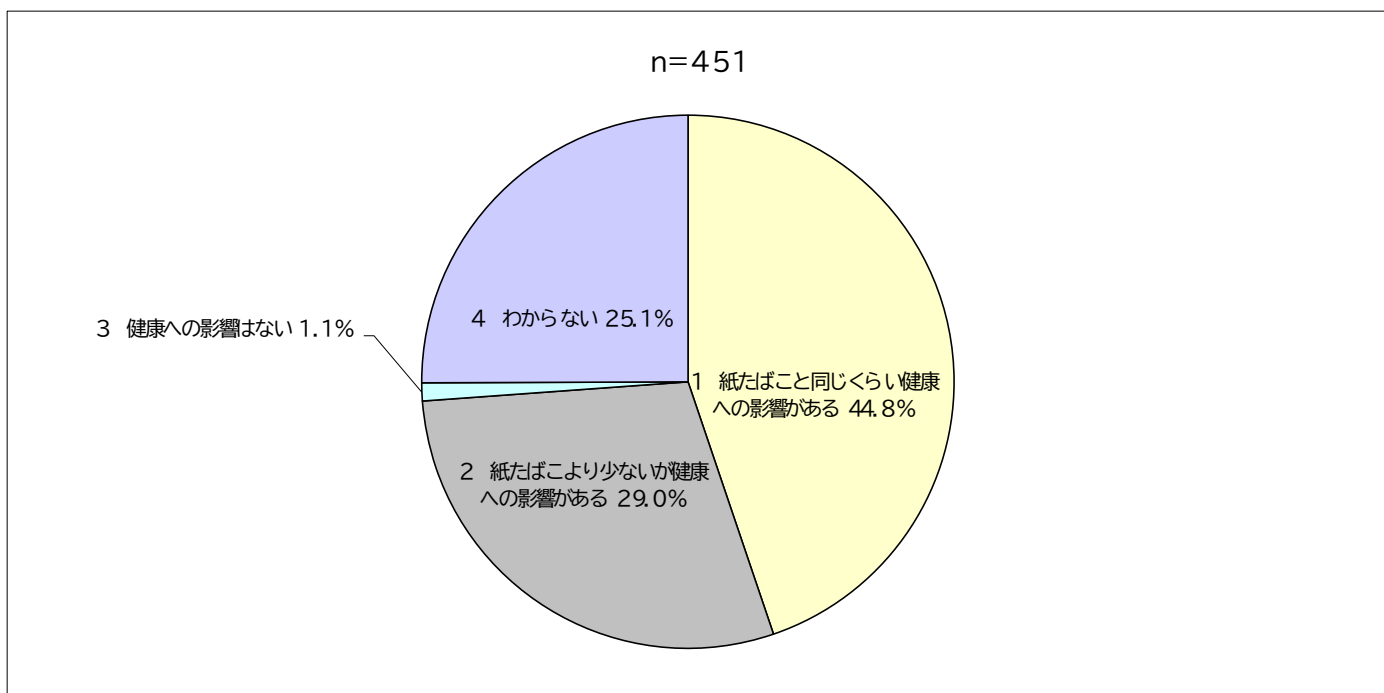
※「2 加熱式たばこ」加熱式たばことは、たばこ葉やたばこ葉を用いた加工品に火を点けずに、専用機器を用いて電気で加熱して吸う、新しいタイプのたばこです。たばこ葉の入った専用のスティック等を、専用の装置にセットして使用します。



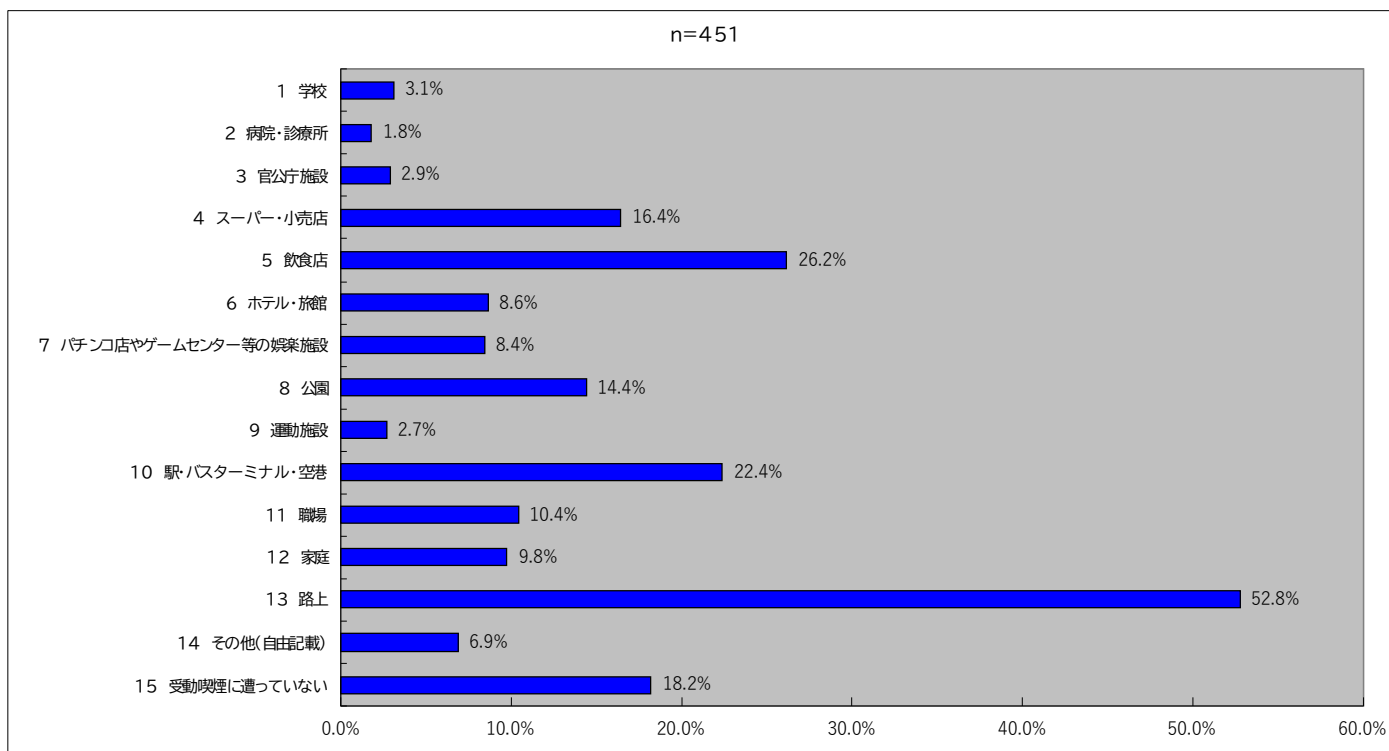
問1-3 問1で選択肢1または2を選択された方に伺います。あなたは、たばこをやめたいと思いますか。  
(回答数は1つ)



問2 近年、日本で利用が増加している加熱式たばこに関し、健康影響について、どのように思いますか。  
(回答数は1つ)



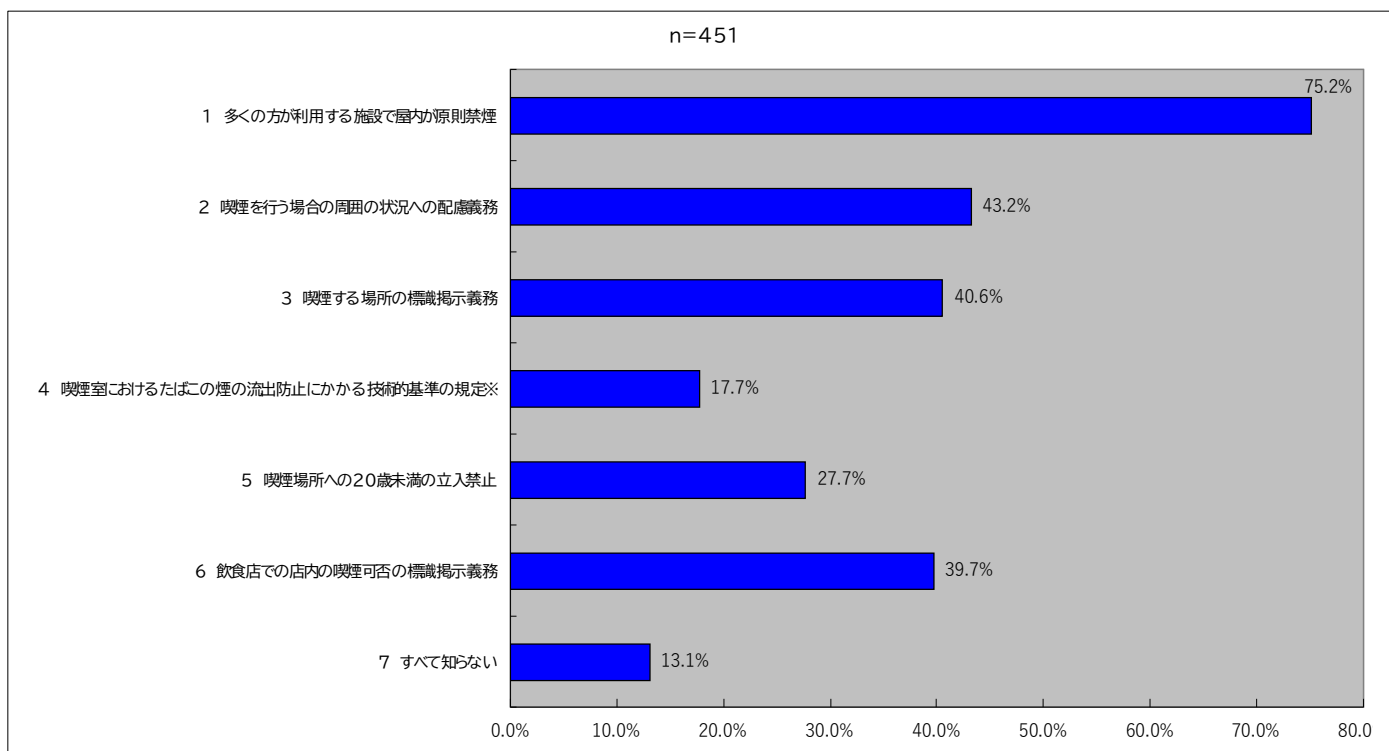
問3 受動喫煙とは、「他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされること」をいいます。あなたは、過去1年の間に、どのようなところで受動喫煙に遭いましたか。(複数回答可)



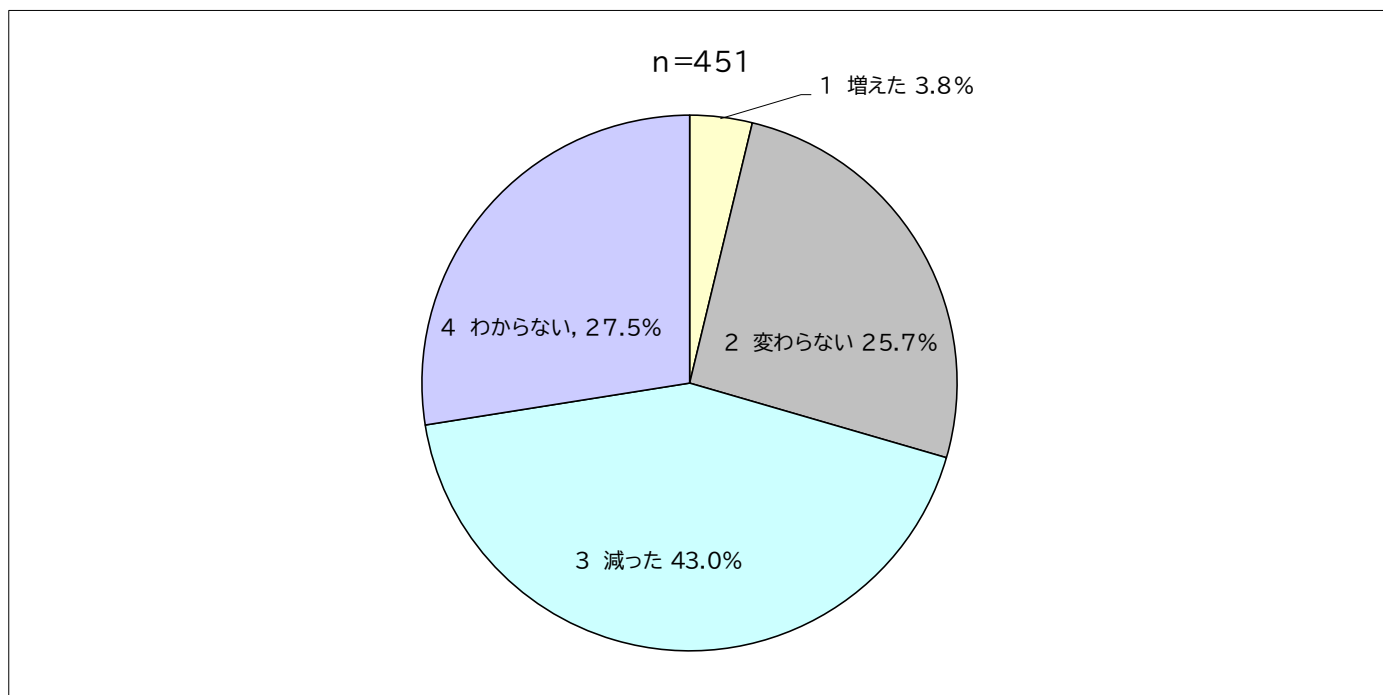
問4 県条例及び改正法に定められている受動喫煙防止対策について知っているものをすべて選んでください。(複数回答可)

※「4 喫煙室におけるたばこの煙の流出防止にかかる技術的基準の規定」

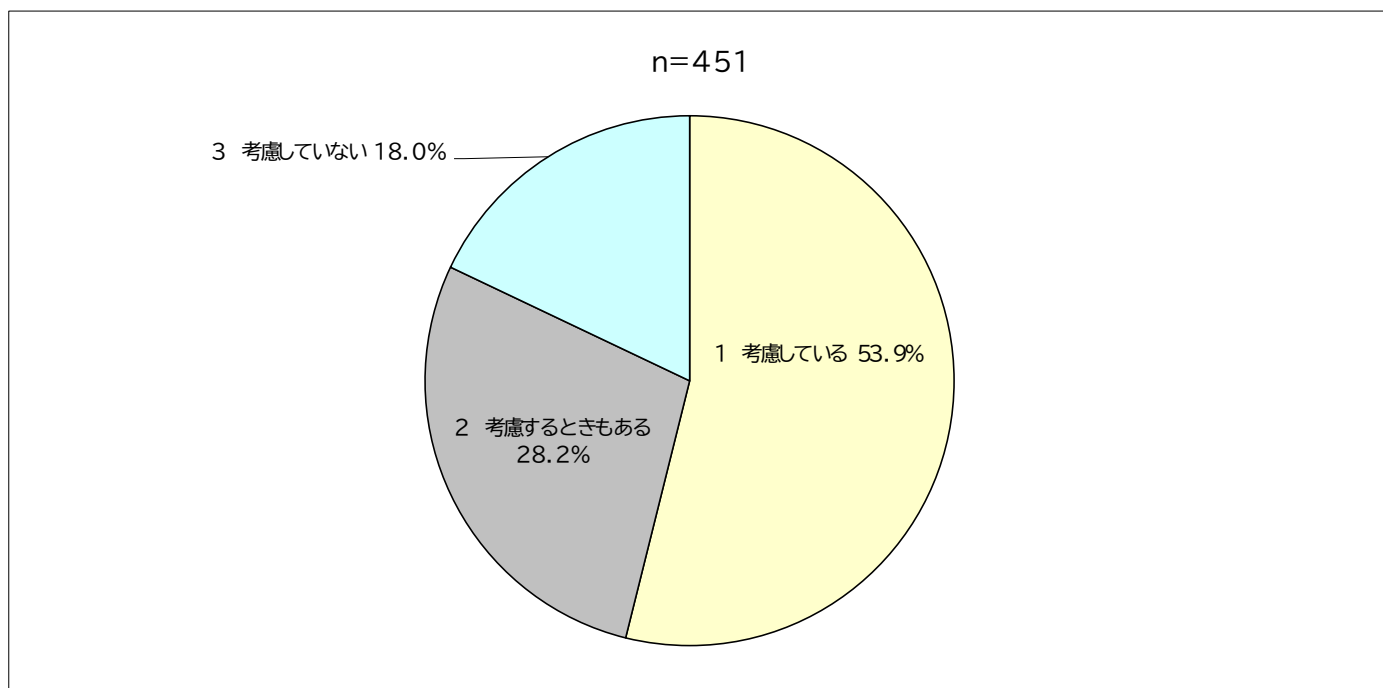
技術的基準として、1.出入口において、室外から室内に流入する空気の気流が0.2m/s以上であること、2.たばこの煙が室内から室外に流出しないよう、壁、天井等によって区画されていること、3.たばこの煙が屋外又は外部に排気されていることの3点が定められています。



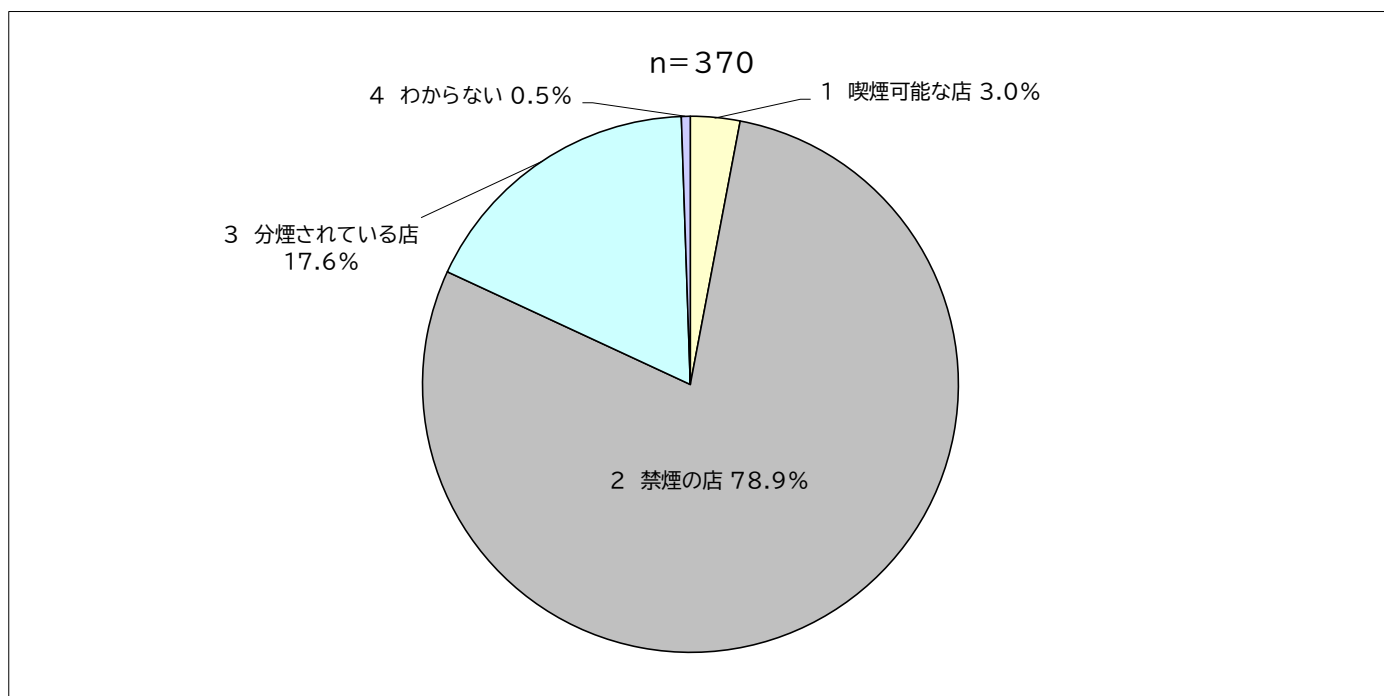
問5 県条例(2019年)、改正法(2020年)の全面施行により、受動喫煙に遭う頻度に変化はありましたか。(回答数は1つ)



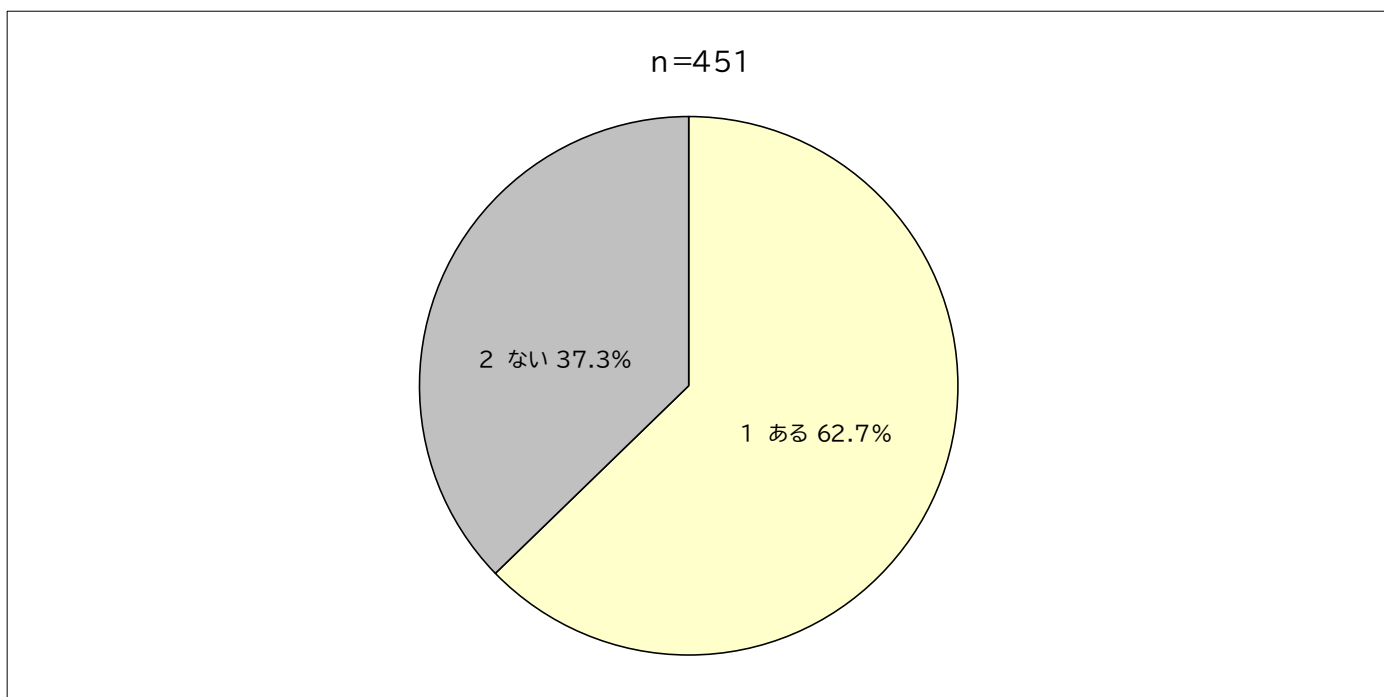
問6 あなたは、飲食店を選ぶ際、喫煙の可否を考慮していますか。(回答数は1つ)



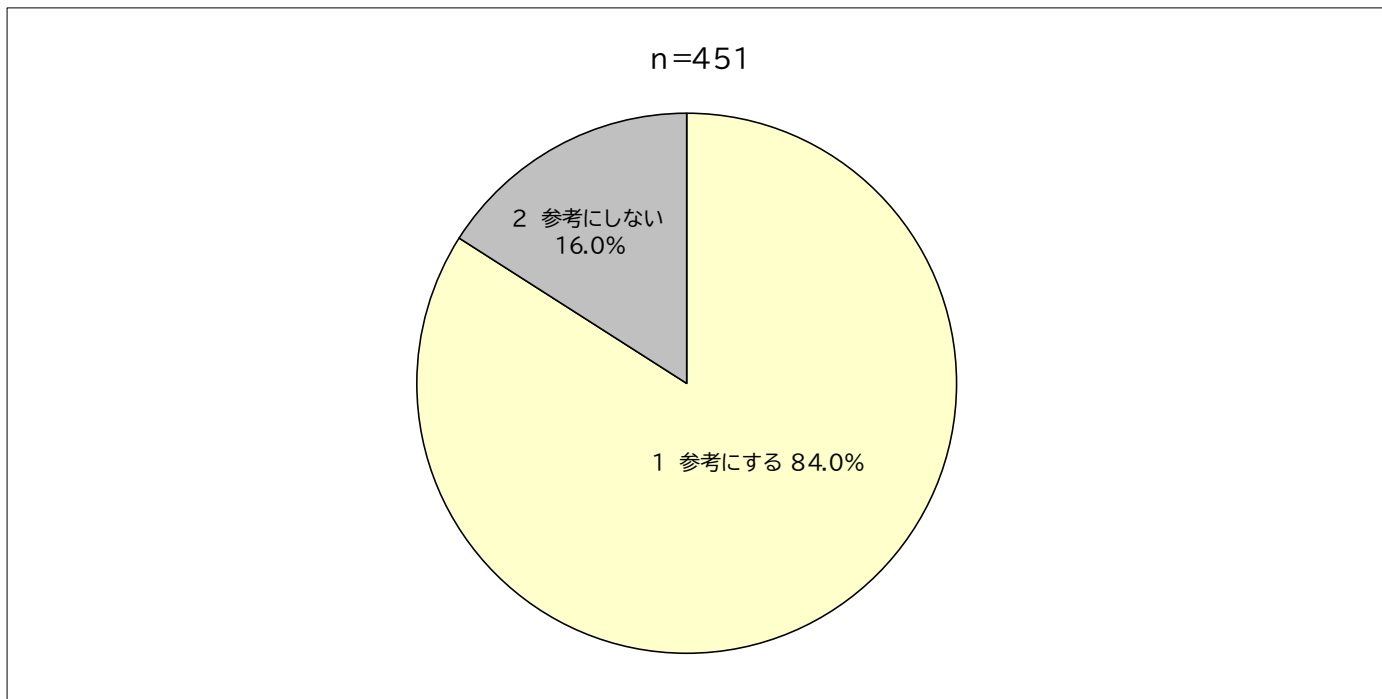
問6-2 問6で選択肢1または2を選択された方に伺います。どのような店を選びたいですか。(回答数は1つ)



問7 あなたは、飲食店の入口で、喫煙の可否(禁煙、分煙、喫煙可等)の標識(ステッカー)を見たことがありますか。(回答数は1つ)



問8 あなたは、飲食店に入店する際、入口に喫煙の可否(禁煙、分煙、喫煙可等)の標識(ステッカー)があれば、参考にしますか。(回答数は1つ)

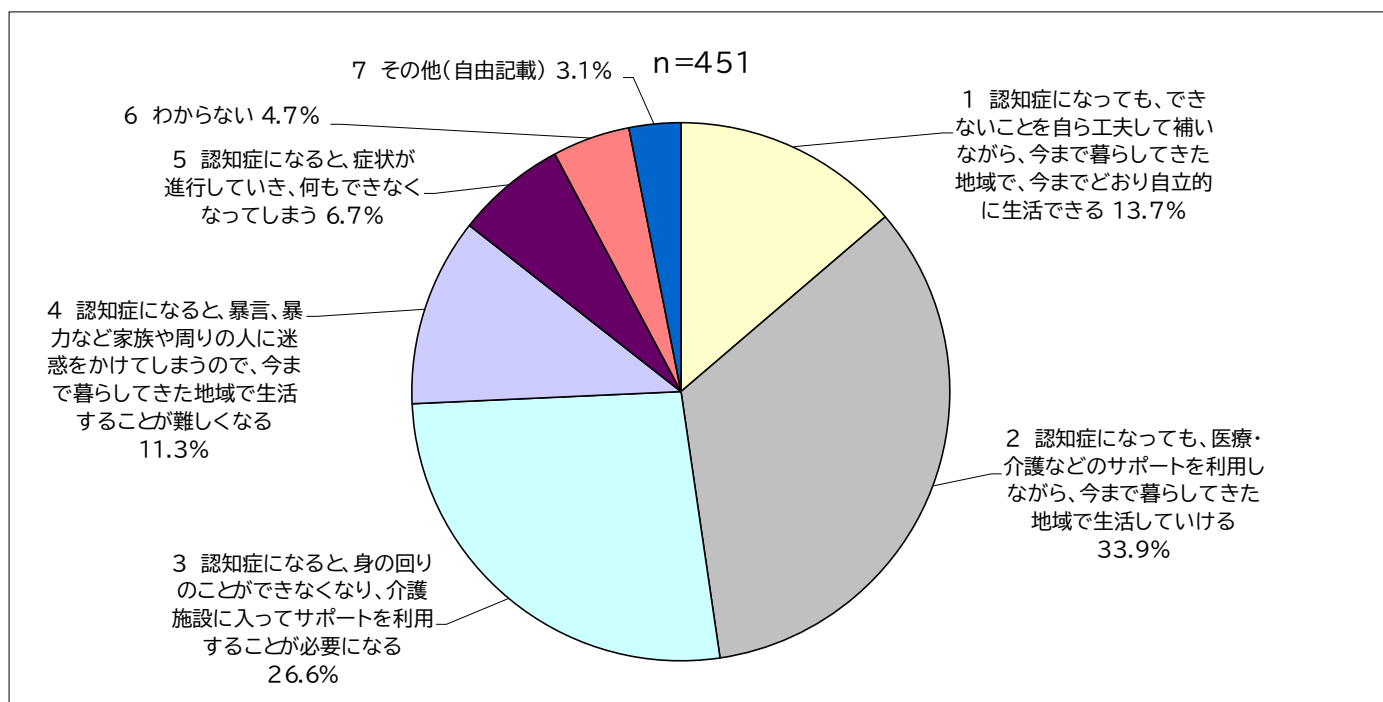


問9 受動喫煙防止対策について、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。(500字以内)

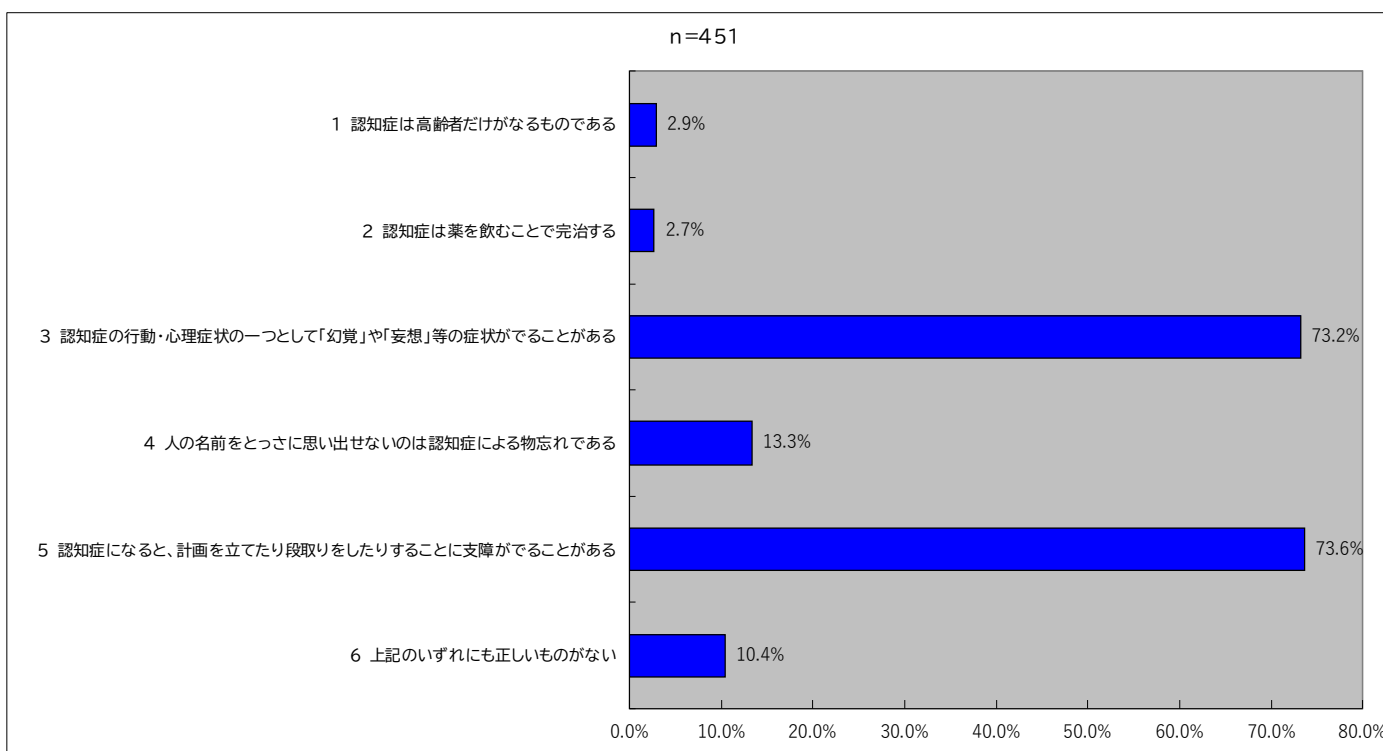
担当課名 健康福祉部健康局健康増進課  
電話番号 054-221-2975  
FAX 番号 054-221-3291  
メールアドレス kenzou@pref.shizuoka.lg.jp

## ○認知症に関する意識調査

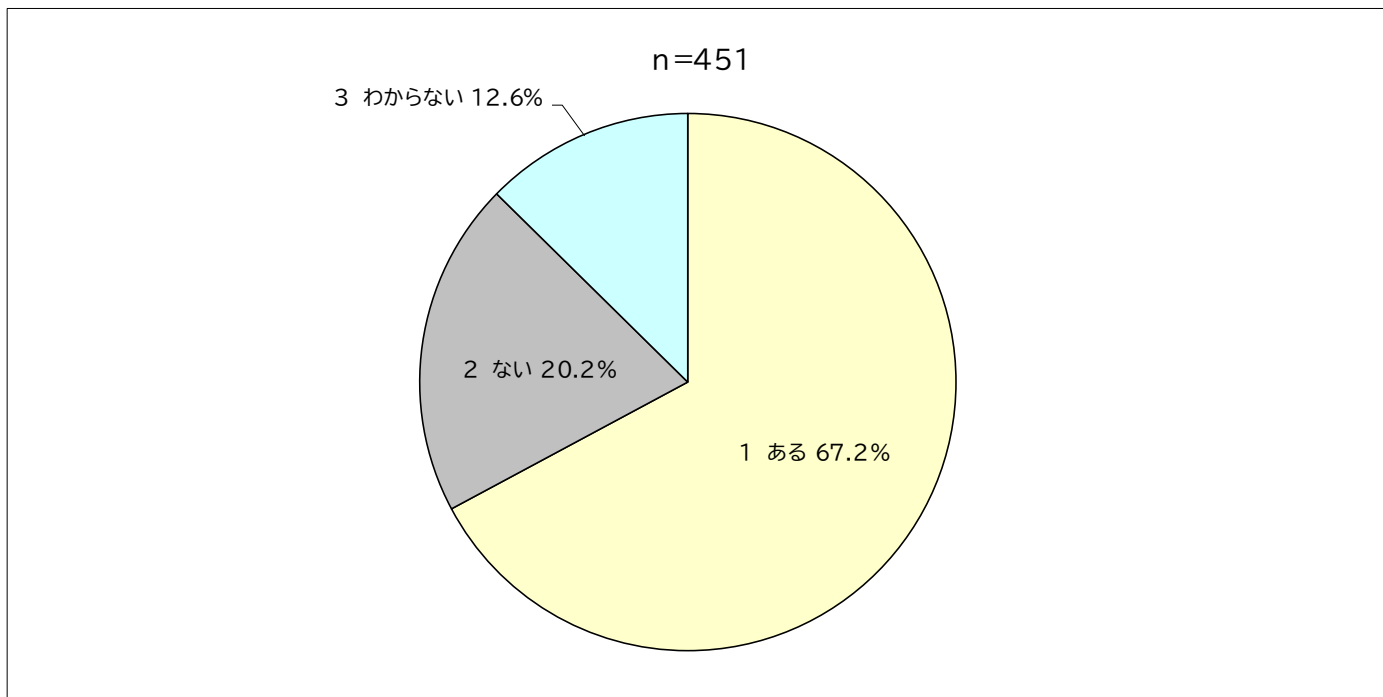
問1 あなたは、認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたが思う最も近いものをお答えください。(回答数は1つ)



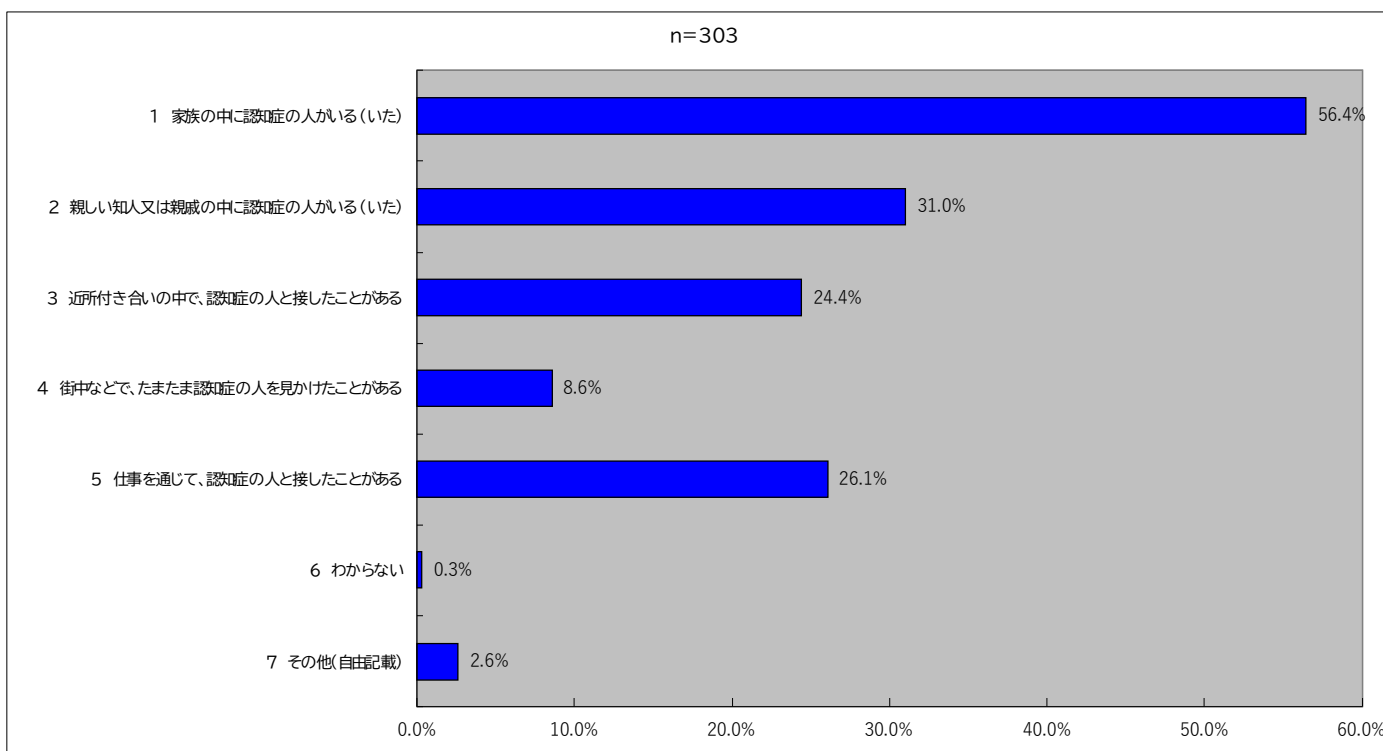
問2 認知症について説明した文章で、次の中から正しいと思うものを選んでください。(複数回答可)



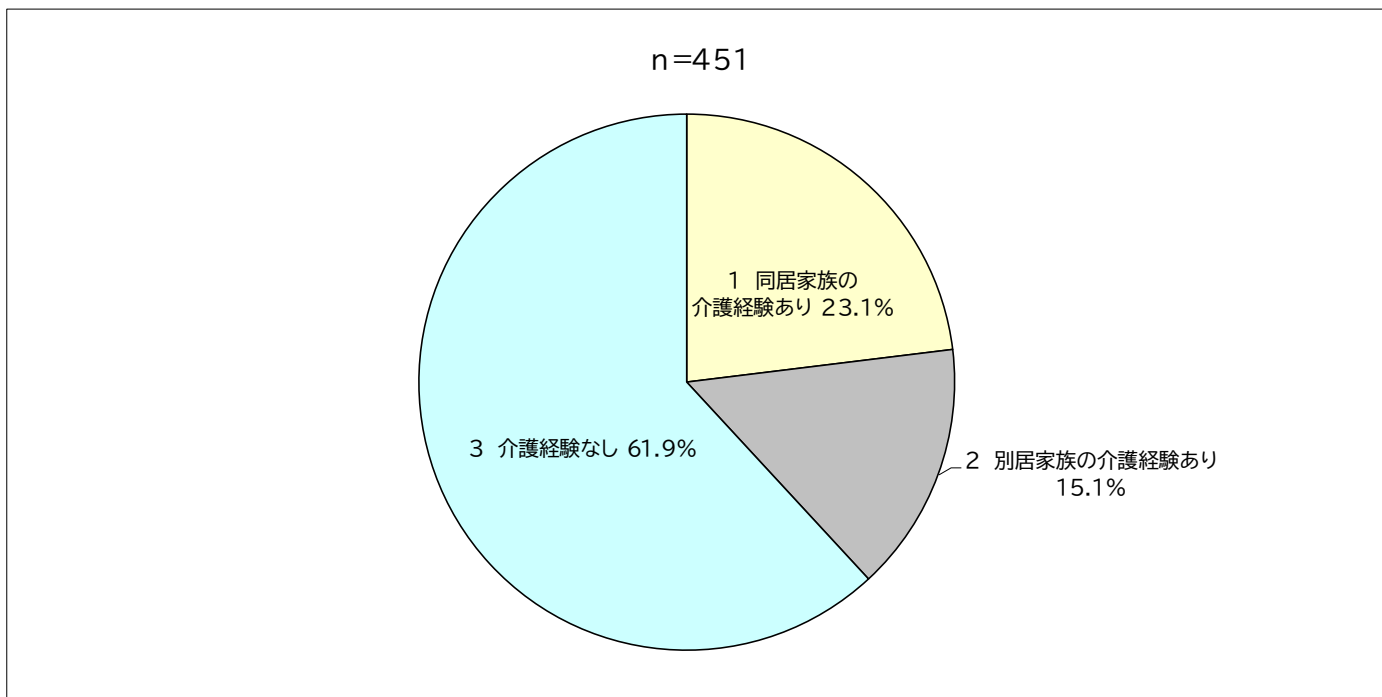
問3 あなたは、今までに認知症の人と接したことがありますか。(回答数は1つ)



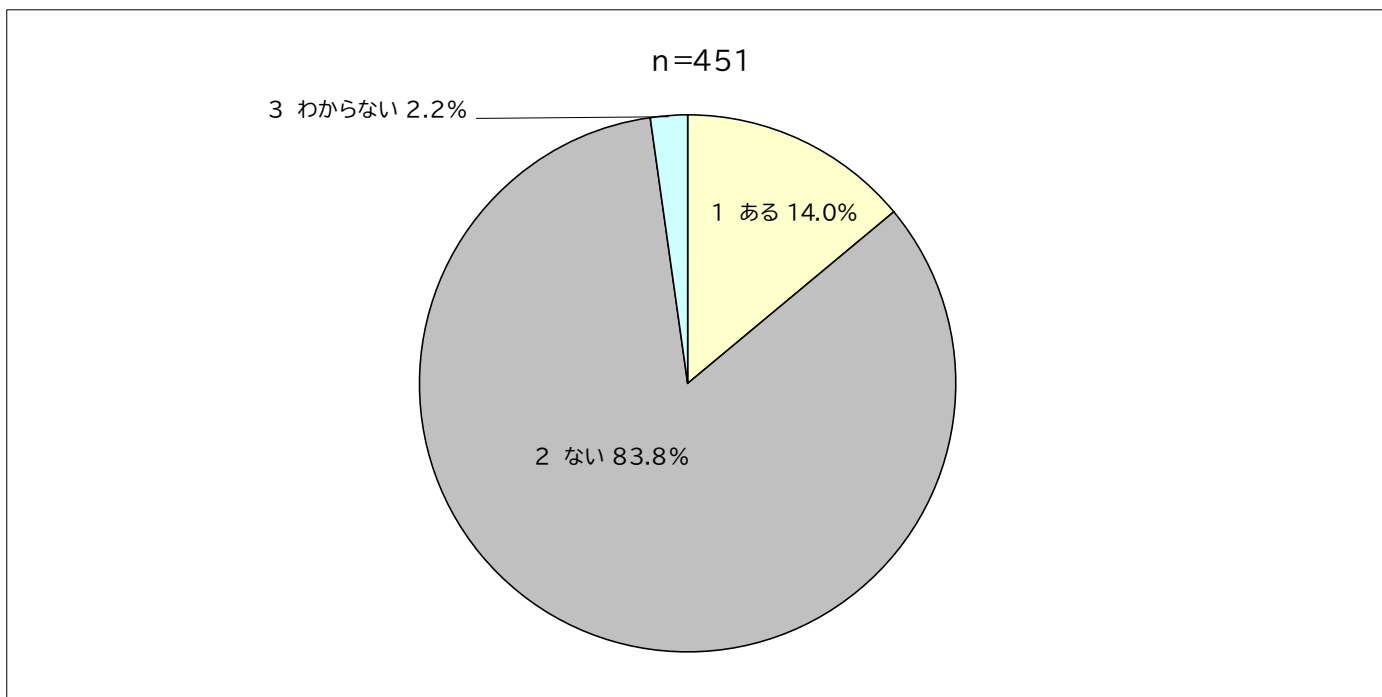
問3-2 問3で選択肢1を選択された方に伺います。それはどのような機会でしたか。(複数回答可)



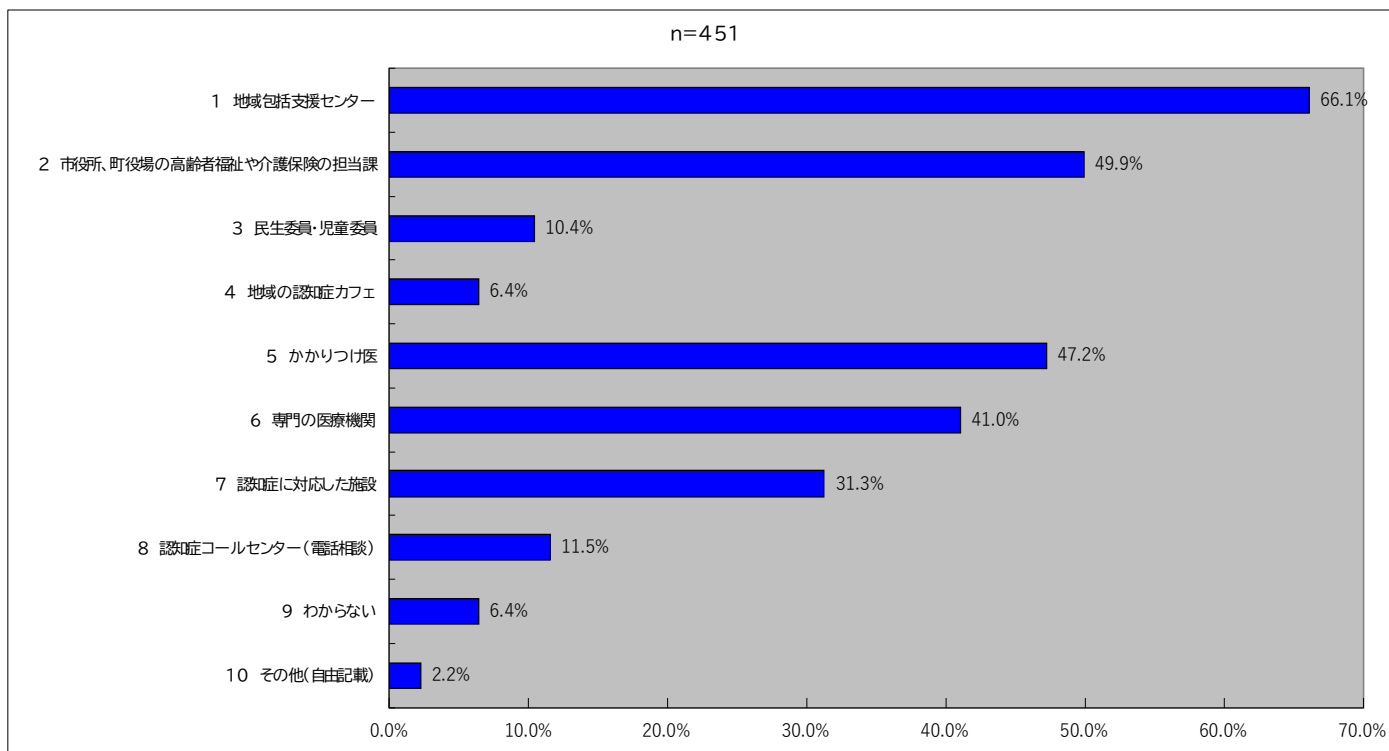
問4 認知症を問わず、あなたの「介護経験」を伺います。(回答数は1つ)



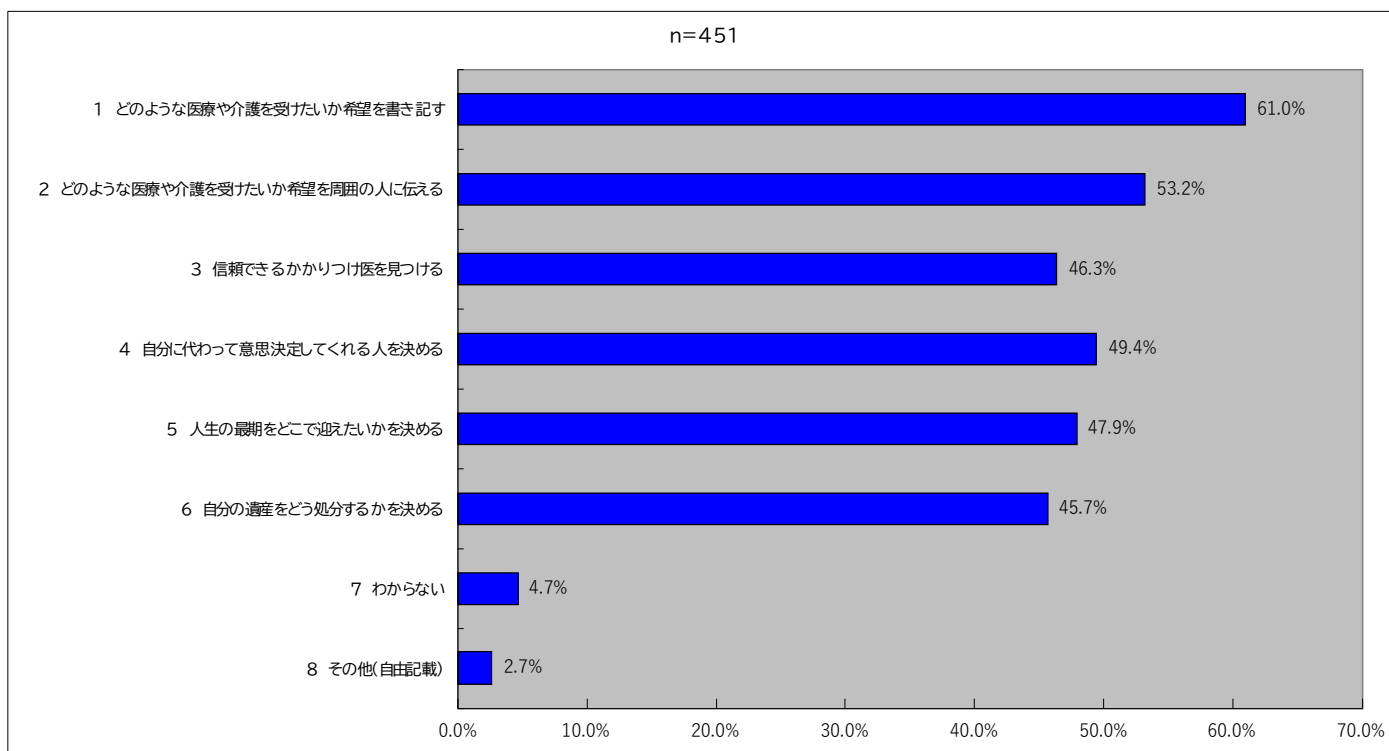
問5 あなたは認知症サポーター養成講座を受講したことがありますか。(回答数は1つ)



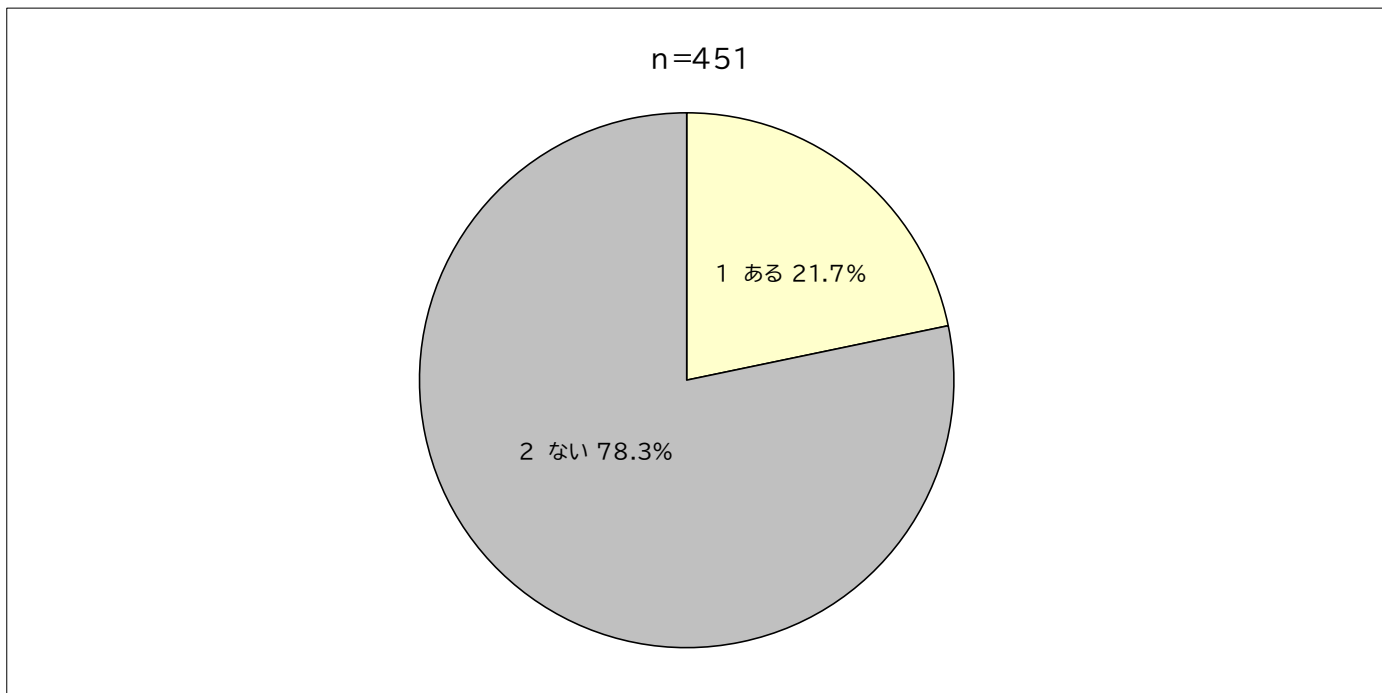
問6 もし、あなたや家族が認知症になった場合、認知症に関する相談先として、あなたが利用したいと思う相談先を選んでください。(複数回答可)



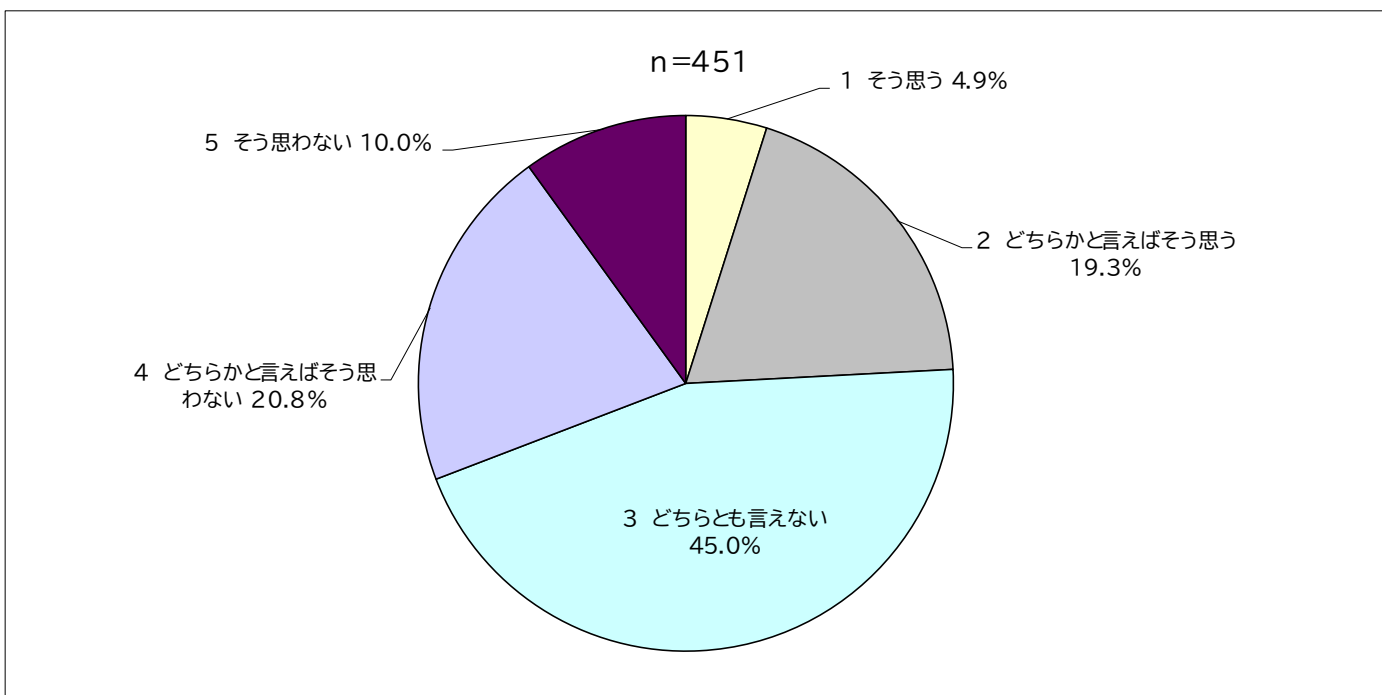
問7 もし、あなたが認知症になった場合を想定し、どのようなことを事前にできていたらよいと思いますか。(複数回答可)



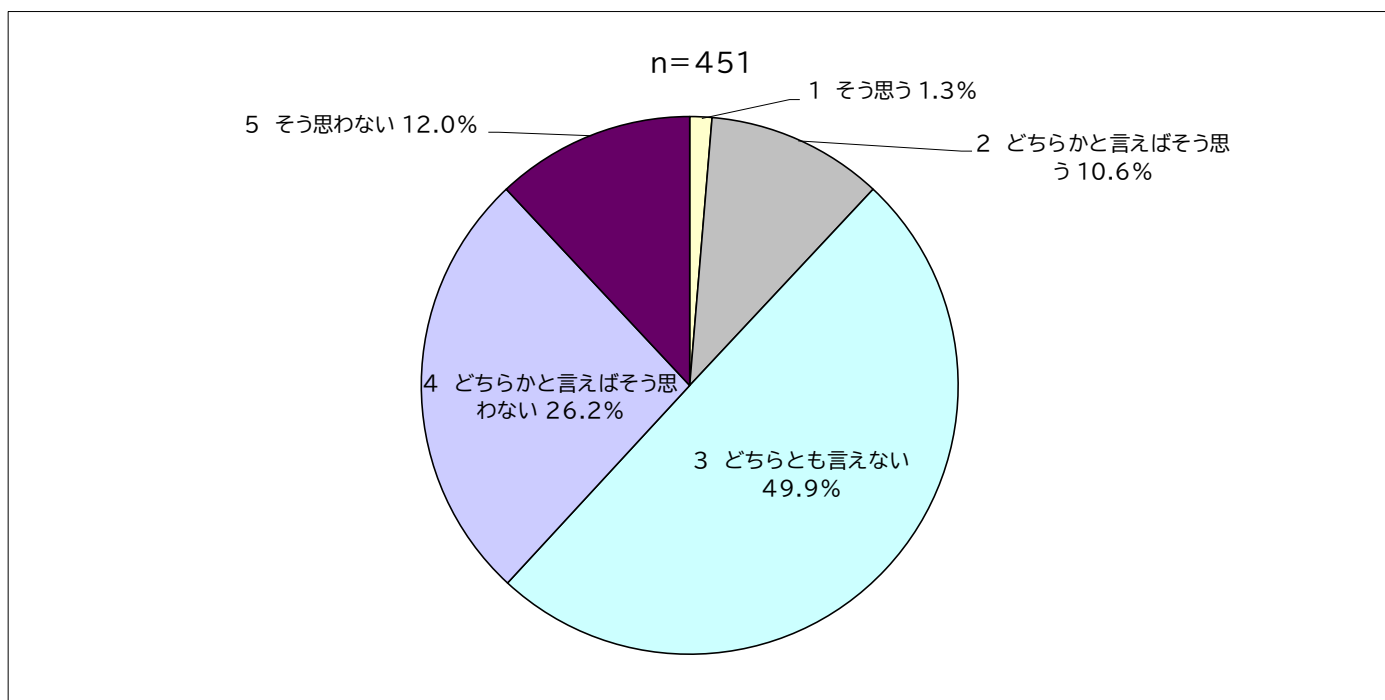
問8 あなたは、認知症と共に希望を持って生きる「新しい認知症観」※という言葉聞いたことがありますか。(回答数は1つ)



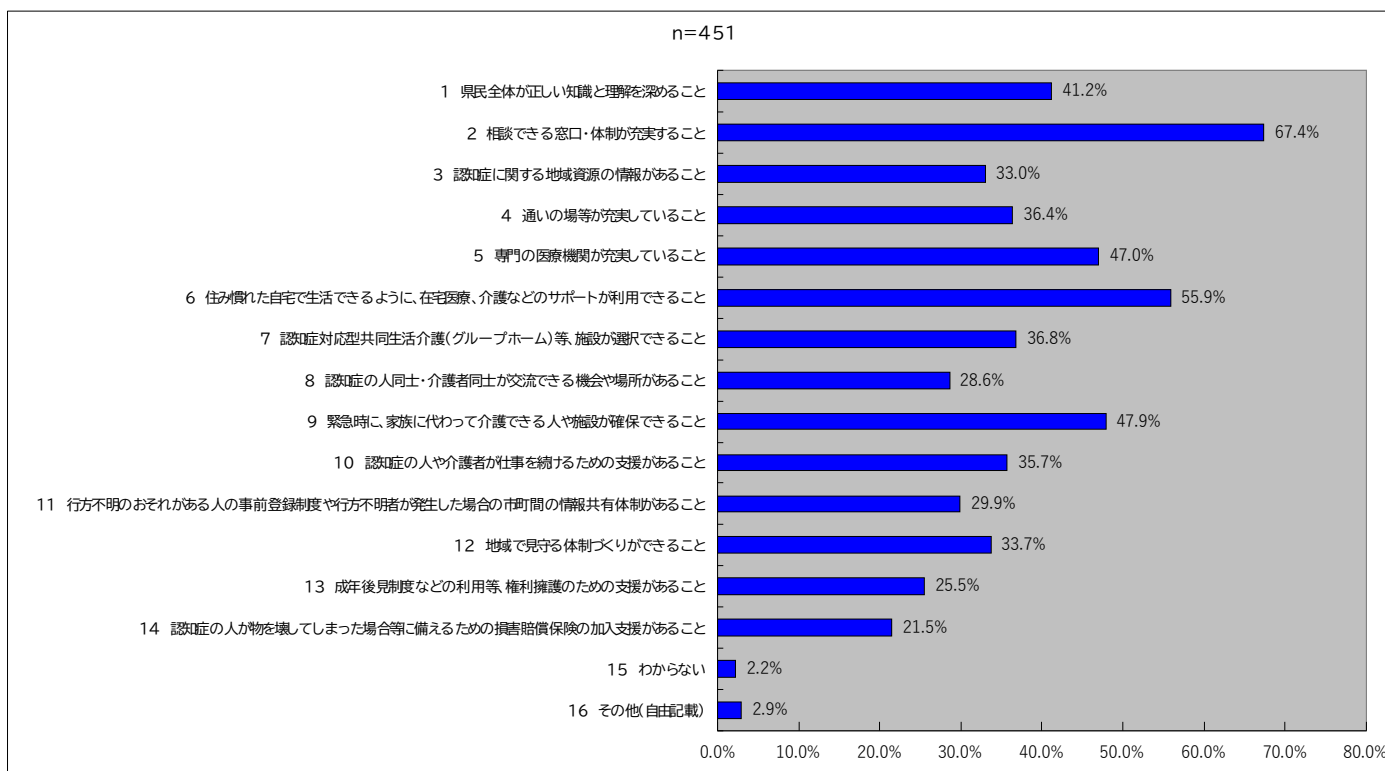
問9 あなたは、地域生活の様々な場面において、認知症の人の意思が尊重され、本人が望む生活が継続されていると思いますか。(回答数は1つ)



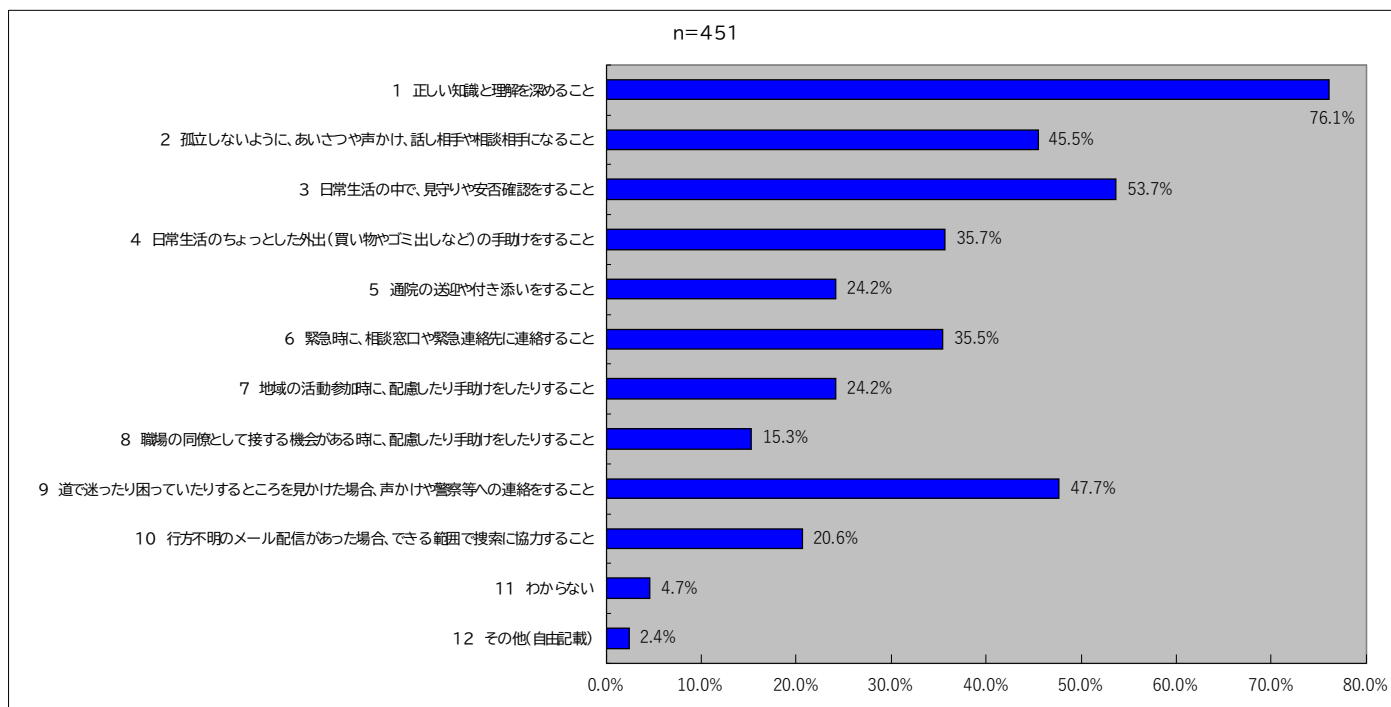
問10 あなたは、今の社会で認知症の人が自分らしく暮らしていると思いますか。(回答数は1つ)



問11 あなたやご家族が認知症になっても自分らしく暮らせる社会になるために、あなたが必要と思うことは何ですか。(複数回答可)



問12 認知症の人やその家族が暮らせる社会を築くため、あなたができると思うことは何ですか。(複数回答可)



担当課名 健康福祉部福祉長寿局福祉長寿政策課

電話番号 054-221-3250

FAX 番号 054-221-2142

メールアドレス [fukushi-chouju@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:fukushi-chouju@pref.shizuoka.lg.jp)